

安城市生涯学習推進計画(生涯学習・スポーツ)

策定のためのアンケート調査報告書

【概要版】

令和7(2025)年2月

安城市

目次

I. 調査の概要	2
1. 調査目的	2
2. 調査対象	2
3. 調査方法	2
4. 調査期間	2
5. 回収状況	2
6. 集計値や図表の表記について	2
II. 調査結果(市民)	3
1. 回答者の属性	3
2. 生涯学習について	5
3. スポーツについて	17
III. 調査結果(中学生・高校生)	30
1. 回答者の属性	30
2. 生涯学習について	33
3. スポーツについて	39

I. 調査の概要

1. 調査目的

生涯学習及びスポーツ振興を総合的かつ一体的に推進するため、令和2年度に策定した「第4次安城市生涯学習推進計画」と、平成28年度に策定した「第2次安城市スポーツ振興計画」を統合した、「安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）」を新たに策定するにあたっての基礎資料とすることを目的に調査を実施した。

2. 調査対象

- ①安城市内在住の18歳以上の市民
- ②安城市内の中学校に通う中学1年生・2年生（以下、「中学生」という。）
- ③安城市内の高校に通う高校1年生・2年生（以下、「高校生」という。）

3. 調査方法

- ① 郵送配布、郵送回収及びインターネット回答によるアンケート調査
- ②・③ 学校を通じた配布、インターネット回答によるアンケート調査

4. 調査期間

- ①令和6年10月23日から11月15日
- ②令和6年11月05日から11月22日
- ③令和6年11月15日から12月20日

5. 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回答率
①18歳以上の市民	4,000 通	1,582 件	39.6%
②中学生	3,541 通	2,268 件	64.0%
③高校生	720 通	672 件	93.3%

6. 集計値や図表の表記について

- ・集計した数値（％）は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示している。
そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値（％）をすべて合計しても、四捨五入の関係で100％にならないことがある。
- ・回答者数を分母として割合（％）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100％を超える。
- ・クロス集計において母数が30件未満のものは、分析から除外する場合がある。

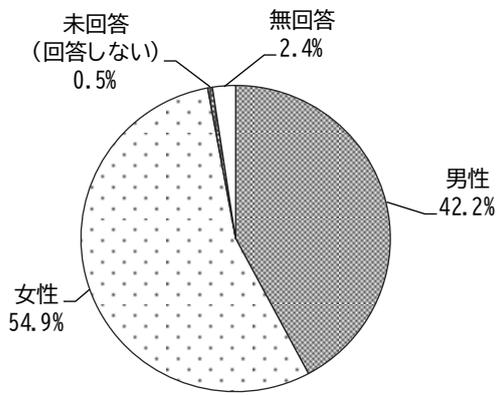
Ⅱ. 調査結果（市民）

1. 回答者の属性

回答者の性別（問1）

「男性」が42.2%、「女性」が54.9%となっている。

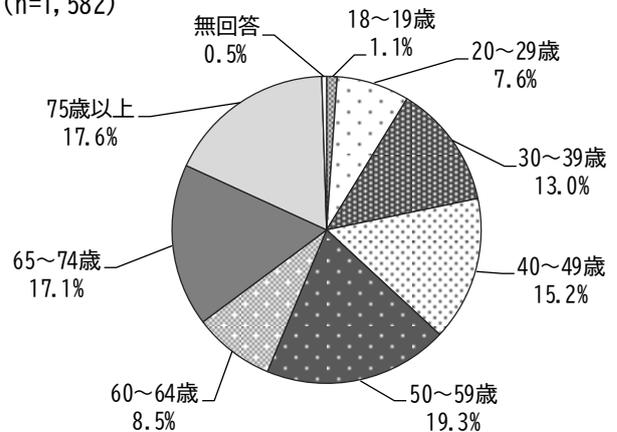
(n=1,582)



回答者の年齢（問2）

「50～59歳」が19.3%と最も多く、次いで「75歳以上」が17.6%、「65～74歳」が17.1%となっている。

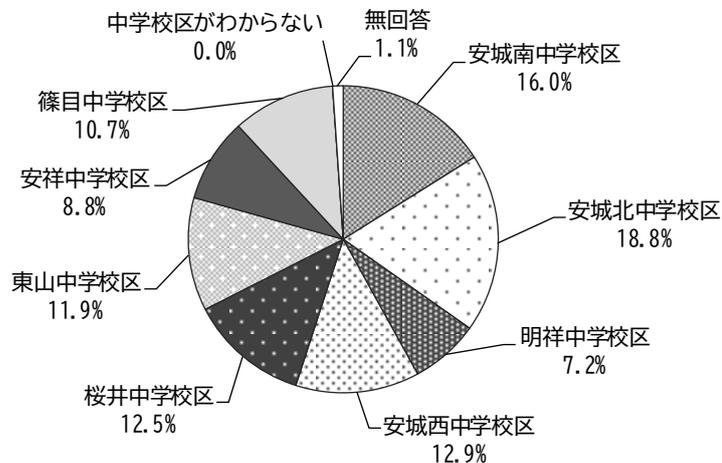
(n=1,582)



回答者の居住地（問4）

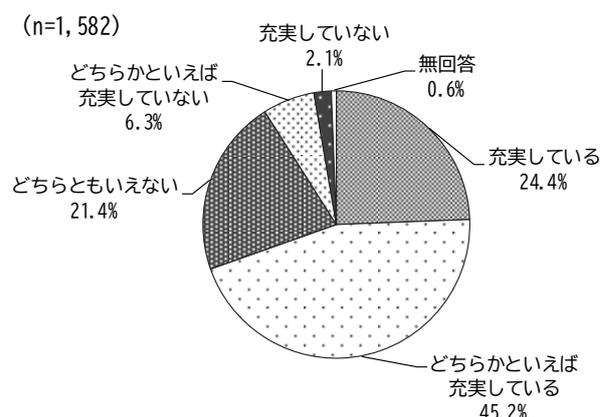
「安城北中学校区」が18.8%と最も多く、次いで「安城南中学校区」が16.0%、「安城西中学校区」が12.9%となっている。

(n=1,582)



日常生活の充実感（問7）

日常生活が『充実している』回答者の割合（「充実している」と「どちらかといえば充実している」の合計）は約7割、『充実していない』回答者の割合（「どちらかといえば充実していない」と「充実していない」の合計）は約1割となっている。



【生涯学習の実施有無別】

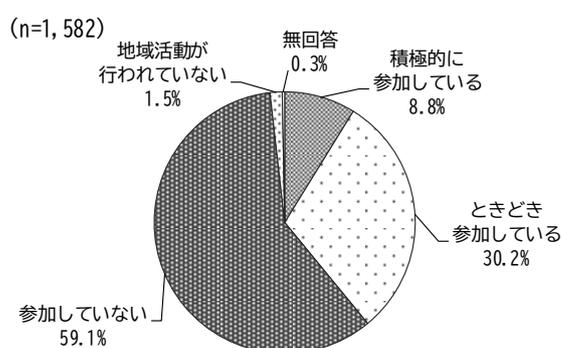
『生涯学習をしている』回答者は、『生涯学習をしていない』回答者と比較して、日常生活が『充実している』割合が約20ポイント高くなっており、生涯学習の実施有無と日常生活の充実感には関連があることがうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	充実している	どちらとも いえない	充実していない	無回答
生涯学習を している	991	761	162	67	1
	100.0	76.8	16.3	6.8	0.1
生涯学習を していない	555	319	170	64	2
	100.0	57.5	30.6	11.5	0.4

地域活動[※]への参加有無（問8）

『地域活動に参加している』回答者の割合（「積極的に参加している」と「ときどき参加している」の合計）は4割程度であり、半数以上の回答者が地域活動に参加していない状況となっている。

※「地域活動」とは、地域の活性化や課題解決のために、町内会やボランティアなどに参加して行う活動のこと。



【日常生活の充実感別】

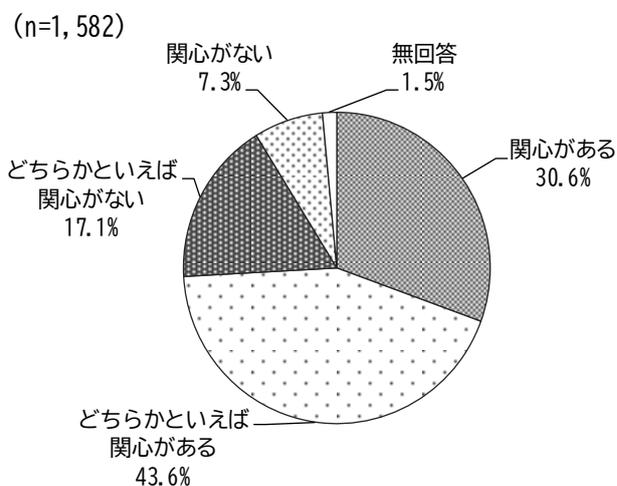
日常生活が『充実している』回答者は、『充実していない』回答者と比較して、『地域活動に参加している』割合が約20ポイント高く、地域活動への参加と日常生活の充実度に関連があることがうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	地域活動に 参加している	地域活動に 参加していない	地域活動が 行われていない	無回答
充実している	1101	472	614	14	1
	100.0	42.9	55.8	1.3	0.1
どちらとも いえない	339	114	217	7	1
	100.0	33.6	64.0	2.1	0.3
充実していない	133	31	99	3	-
	100.0	23.3	74.4	2.3	-

2. 生涯学習について

学ぶことへの関心（問9）

『学ぶことに関心がある』回答者の割合（「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）は74.2%、『学ぶことに関心がない』回答者の割合（「どちらかといえば関心がない」と「関心がない」の合計）は24.4%となっており、比較的多くの回答者が、学ぶことに関心を持っていることがわかる。



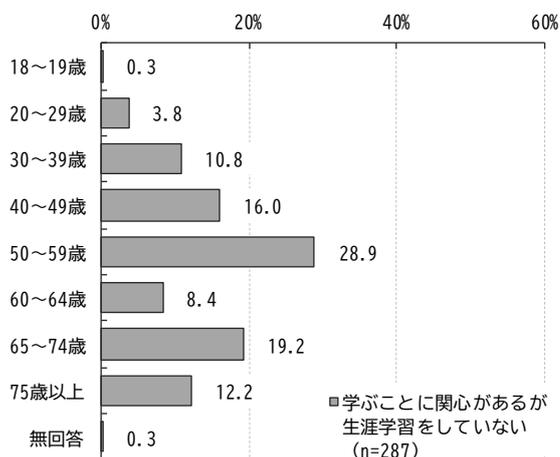
【地域活動への参加有無別】

『地域活動に参加している』回答者の『学ぶことに関心がある』割合は83.5%と、「地域活動に参加していない」回答者の68.5%と比較して、約15ポイント高くなっており、地域活動に参加している人ほど学ぶことへの関心も高い傾向がうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	関心がある	どちらかとい えば関心がある	どちらかとい えば関心がない	関心がない	無回答
地域活動に 参加している	618 100.0	236 38.2	280 45.3	70 11.3	21 3.4	11 1.8
地域活動に 参加していない	935 100.0	241 25.8	399 42.7	193 20.6	93 9.9	9 1.0
地域活動が 行われていない	24 100.0	6 25.0	10 41.7	6 25.0	2 8.3	-

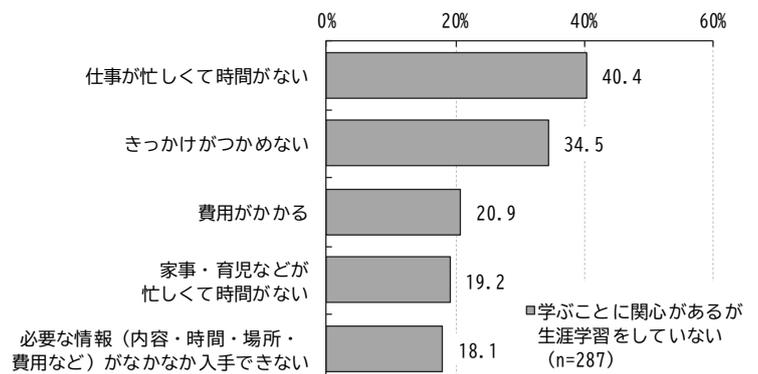
【学ぶことに関心があるが、生涯学習をしていない回答者：年齢】

学ぶことに関心があるが、生涯学習をしていない回答者は、「50～59歳」が28.9%と最も多く、次いで「65～74歳」が19.2%、「40～49歳」が16.0%となっている。



【学ぶことに関心があるが、生涯学習をしていない回答者：生涯学習をしていない理由】

学ぶことに関心があるが、生涯学習をしていない理由は、「仕事が忙しくて時間がない」が40.4%と最も多く、次いで「きっかけがつかめない」が34.5%、「費用がかかる」が20.9%となっている。

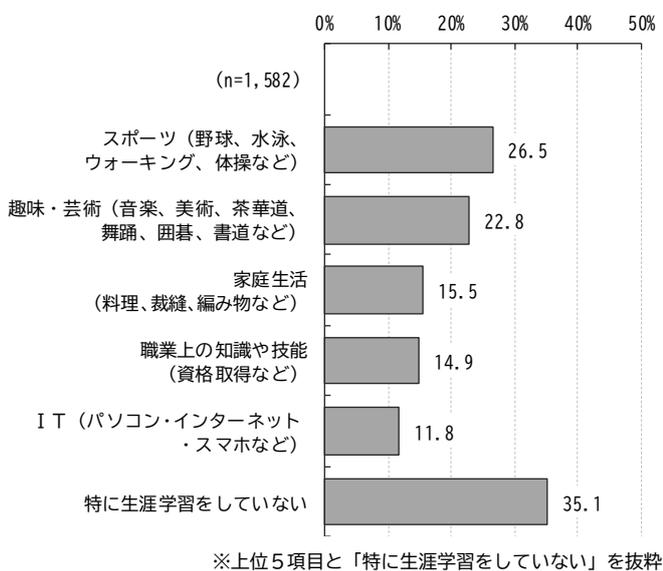


※上位5項目を抜粋

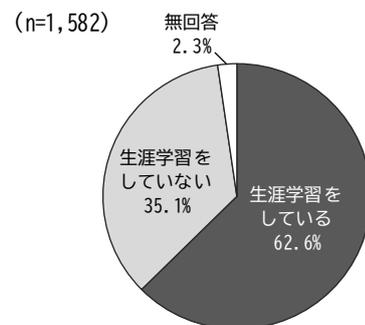
生涯学習[※]の経験（問10）

『生涯学習をしている』回答者の割合（「特に生涯学習をしていない」以外を選択した人の割合）は62.6%となっており、その内、特に多くの回答者が取り組んでいる生涯学習の内容は、「スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）」、次いで、「趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）」となっている。

一方、35.1%の回答者は「特に生涯学習をしていない」と回答している。



【生涯学習実施率】



「生涯学習をしている」

…問10でいずれかの生涯学習を選択した回答者

「生涯学習をしていない」

…問10で「特に生涯学習をしていない」を選択した回答者

※「生涯学習」とは、一般的には人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など、様々な場や機会において行う学習の意味で用いられる。

【年齢別】

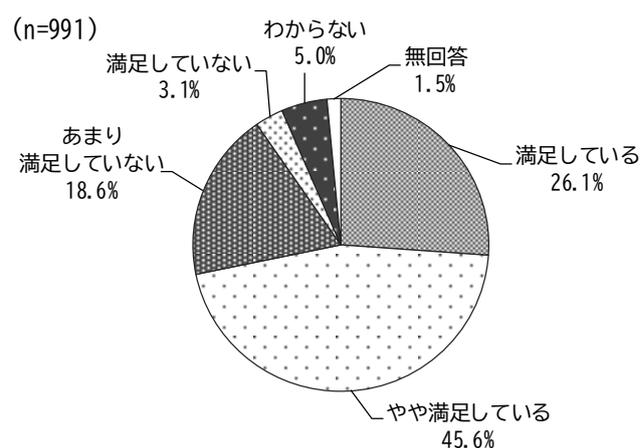
年齢が低いほど『生涯学習をしている』割合が高い傾向があり、「18～29歳」では『生涯学習をしている』割合が80.0%以上となっている。

一方で、『65歳以上』は、『生涯学習をしている』割合が少ない傾向がうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	生涯学習を している	生涯学習を していない	無回答
18～19歳	18 100.0	15 83.3	3 16.7	-
20～29歳	120 100.0	97 80.8	23 19.2	-
30～39歳	205 100.0	149 72.7	56 27.3	-
40～49歳	241 100.0	156 64.7	83 34.4	2 0.8
50～59歳	306 100.0	179 58.5	127 41.5	-
60～64歳	135 100.0	89 65.9	44 32.6	2 1.5
65～74歳	271 100.0	153 56.5	109 40.2	9 3.3
75歳以上	278 100.0	150 54.0	108 38.8	20 7.2

生涯学習の満足感（問10-1）※問10で何らかの生涯学習を選択した場合のみ回答

『生涯学習に満足している』回答者の割合（「満足している」と「やや満足している」を選択した人の合計）は約7割、『生涯学習に満足していない』回答者の割合（「あまり満足していない」と「満足していない」を選択した人の合計）は約2割となっている。



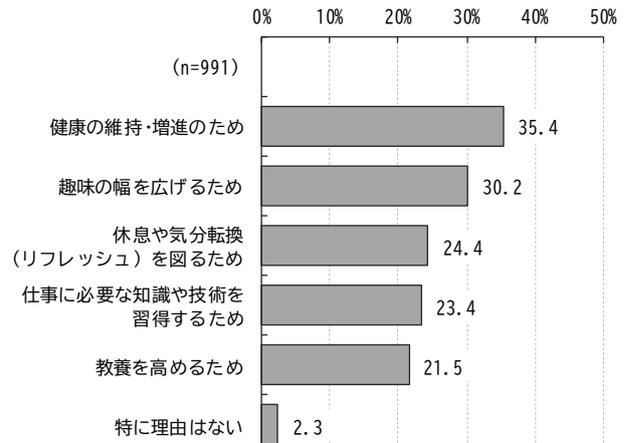
【運動実施率別】

週に1日以上運動・スポーツをしている回答者の『生涯学習に満足している』割合は、いずれも約75.0%となっている一方で、「月に1～2日」の回答者は67.1%、「運動・スポーツはしていない」回答者は53.1%と、運動・スポーツはしない人や、運動・スポーツの頻度が低い人ほど生涯学習の満足度は低くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	わからない	無回答
週に5日以上	154 100.0	56 36.4	60 39.0	28 18.2	4 2.6	5 3.2	1 0.6
週に3～4日	235 100.0	68 28.9	111 47.2	37 15.7	4 1.7	13 5.5	2 0.9
週に1～2日	326 100.0	67 20.6	177 54.3	57 17.5	7 2.1	11 3.4	7 2.1
月に1～2日	173 100.0	43 24.9	73 42.2	36 20.8	7 4.0	12 6.9	2 1.2
運動・スポーツはしない	81 100.0	23 28.4	20 24.7	26 32.1	6 7.4	6 7.4	-

生涯学習に取り組む理由（問 10-2）※問 10 で何らかの生涯学習を選択した場合のみ回答

「健康の維持・増進のため」が 35.4%と最も多く、次いで「趣味の幅を広げるため」が 30.2%、「休息や気分転換（リフレッシュ）を図るため」が 24.4%となっている。



※上位5項目と「特に理由はない」を抜粋

【子どもの有無別】

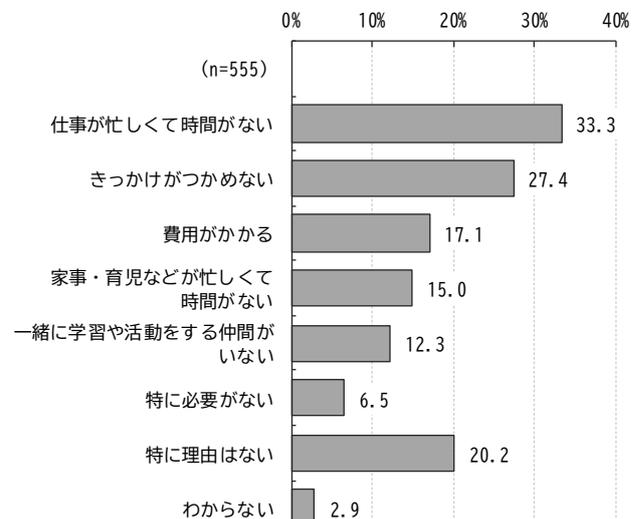
「小学生以下の子どもがいる」回答者では、「小学生以下の子どもはいない」回答者と比較して、「仕事に必要な知識や技術を習得するため」や「家庭生活に役立てるため(家庭生活をよりよくするため)」などが多くなっており、「健康の維持・増進のため」や「自己充実や生きがいづくりのため」、「老後の人生を有意義に過ごすため」などは少なくなっている。

上段:件数 下段:%	合計	趣味の幅を広げるため	教養を高めるため	資格を取得するため	仕事に必要な知識や技術を習得するため	友人や活動仲間を得るため	家庭生活に役立てるため(家庭生活をよりよくするため)	社会の役に立ちたい(ボランティア活動など)に活かすため	健康の維持・増進のため	休息や気分転換(リフレッシュ)を図るため	自由時間を有効に活用するため	生きがいづくりのため	老後の人生を有意義に過ごすため	その他	特に理由はない	無回答
小学生以下の子どもがいる	216	59	55	28	76	17	81	18	46	42	14	29	9	2	7	-
	100.0	27.3	25.5	13.0	35.2	7.9	37.5	8.3	21.3	19.4	6.5	13.4	4.2	0.9	3.2	-
小学生以下の子どもはいない	744	233	151	68	154	119	79	79	291	197	104	165	114	3	15	11
	100.0	31.3	20.3	9.1	20.7	16.0	10.6	10.6	39.1	26.5	14.0	22.2	15.3	0.4	2.0	1.5

生涯学習をしていない理由（問 10-5）※問 10 で「特に生涯学習をしていない」を選択した場合のみ回答

生涯学習をしない理由として、「仕事が忙しくて時間がない」と「きっかけがつかめない」が特に多くなっている。

「仕事が忙しくて時間がない」と「家事・育児などが忙しくて時間がない」を合わせると 48.3%となることから、時間の確保の困難さが生涯学習に取り組めない大きな要因となっているとうかがえる。



※上位5項目と「特に必要がない」「特に理由はない」「わからない」を抜粋

【年齢別】

『20～64歳』では、「仕事が忙しくて時間がない」や「家事・育児などが忙しくて時間がない」など、時間の確保の困難さや、「費用がかかる」が多くなっている。

『65歳以上』では、「きっかけがつかめない」のほか、「特に必要がない」や「特に理由はない」も多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	仕事が忙しくて時間がない	家事・育児などが忙しくて時間がない	費用がかかる	必要な情報(内容・時間・場所・費用など)がなかなか入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	身近なところない施設や場所がない	講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない	きっかけがつかめない	その他	特に必要がない	特に理由はない	わからない	無回答
18～19歳	3 100.0	- -	- -	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	- -	- -	1 33.3	- -	- -
20～29歳	23 100.0	8 34.8	2 8.7	6 26.1	5 21.7	7 30.4	4 17.4	- -	8 34.8	2 8.7	1 4.3	2 8.7	1 4.3	1 4.3
30～39歳	56 100.0	29 51.8	22 39.3	12 21.4	7 12.5	10 17.9	6 10.7	2 3.6	15 26.8	1 1.8	2 3.6	4 7.1	2 3.6	1 1.8
40～49歳	83 100.0	46 55.4	29 34.9	27 32.5	11 13.3	11 13.3	7 8.4	11 13.3	22 26.5	3 3.6	2 2.4	10 12.0	1 1.2	1 1.2
50～59歳	127 100.0	62 48.8	19 15.0	29 22.8	13 10.2	12 9.4	7 5.5	19 15.0	40 31.5	6 4.7	2 1.6	20 15.7	1 0.8	3 2.4
60～64歳	44 100.0	14 31.8	5 11.4	7 15.9	7 15.9	8 18.2	2 4.5	3 6.8	19 43.2	- -	1 2.3	8 18.2	1 2.3	- -
65～74歳	109 100.0	23 21.1	5 4.6	9 8.3	11 10.1	11 10.1	3 2.8	12 11.0	29 26.6	15 13.8	11 10.1	31 28.4	3 2.8	1 0.9
75歳以上	108 100.0	3 2.8	1 0.9	4 3.7	8 7.4	8 7.4	4 3.7	3 2.8	17 15.7	23 21.3	16 14.8	36 33.3	7 6.5	4 3.7

【子どもの有無別】

「小学生以下の子どもがいる」回答者では、「小学生以下の子どもはいない」回答者と比較して、「仕事が忙しくて時間がない」や「家事・育児などが忙しくて時間がない」が特に多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	仕事が忙しくて時間がない	家事・育児などが忙しくて時間がない	費用がかかる	必要な情報(内容・時間・場所・費用など)がなかなか入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	身近なところない施設や場所がない	講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない	きっかけがつかめない	その他	特に必要がない	特に理由はない	わからない	無回答
小学生以下の子どもがいる	80 100.0	48 60.0	46 57.5	23 28.8	9 11.3	13 16.3	7 8.8	10 12.5	19 23.8	2 2.5	2 2.5	6 7.5	- -	- -
小学生以下の子どもはいない	451 100.0	135 29.9	37 8.2	72 16.0	54 12.0	53 11.8	27 6.0	42 9.3	129 28.6	45 10.0	33 7.3	96 21.3	13 2.9	8 1.8

【地域別】

いずれの地域でも「仕事が忙しくて時間がない」の割合が多く、特に「東山中学校区」では41.8%と最も多くなっている。

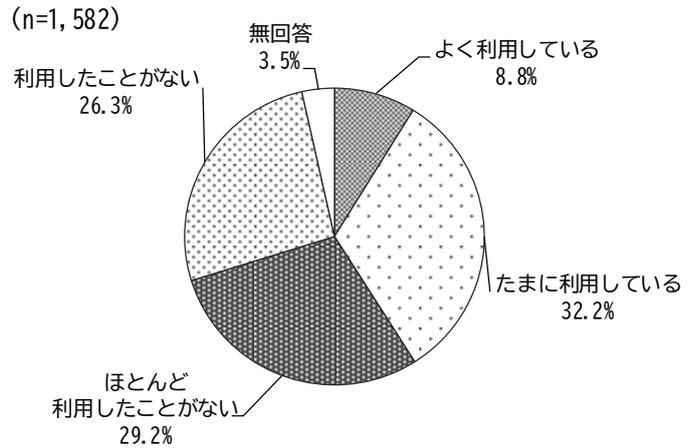
「必要な情報（内容・時間・場所・費用など）がなかなか入手できない」や「一緒に学習や活動をする仲間がいない」、「きっかけがつかめない」は、「安城南中学校区」で多くなっている。

「身近なところに施設や場所がない」は「明祥中学校区」で、「講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない」は「安城北中学校区」で多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	仕事が忙しくて時間がない	家事・育児などが忙しくて時間がない	費用がかかる	必要な情報（内容・時間・場所・費用など）がなかなか入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	身近なところに施設や場所がない	講座や教室などが自分の希望する学習の内容や実施時期・時間帯に合わない	きっかけがつかめない	その他	特に必要がない	特に理由はない	わからない	無回答
安城南中学校区	82 100.0	27 32.9	9 11.0	12 14.6	17 20.7	18 22.0	6 7.3	7 8.5	31 37.8	9 11.0	1 1.2	14 17.1	6 7.3	1 1.2
安城北中学校区	108 100.0	32 29.6	9 8.3	14 13.0	10 9.3	9 8.3	6 5.6	18 16.7	29 26.9	12 11.1	8 7.4	22 20.4	2 1.9	1 0.9
明祥中学校区	39 100.0	9 23.1	8 20.5	11 28.2	5 12.8	5 12.8	5 12.8	3 7.7	10 25.6	4 10.3	5 12.8	10 25.6	-	-
安城西中学校区	71 100.0	27 38.0	15 21.1	10 14.1	10 14.1	12 16.9	4 5.6	2 2.8	24 33.8	1 1.4	7 9.9	15 21.1	1 1.4	1 1.4
桜井中学校区	61 100.0	21 34.4	11 18.0	9 14.8	5 8.2	8 13.1	3 4.9	5 8.2	16 26.2	3 4.9	5 8.2	13 21.3	3 4.9	2 3.3
東山中学校区	67 100.0	28 41.8	14 20.9	16 23.9	7 10.4	8 11.9	5 7.5	6 9.0	14 20.9	9 13.4	5 7.5	10 14.9	-	2 3.0
安祥中学校区	52 100.0	15 28.8	7 13.5	11 21.2	4 7.7	1 1.9	2 3.8	4 7.7	12 23.1	6 11.5	1 1.9	15 28.8	1 1.9	-
篠目中学校区	71 100.0	25 35.2	10 14.1	12 16.9	5 7.0	7 9.9	3 4.2	7 9.9	16 22.5	5 7.0	4 5.6	11 15.5	3 4.2	4 5.6

公民館の利用経験（問 12）

『地区公民館を利用している』回答者の割合（「よく利用している」と「たまに利用している」の合計）は41.0%、『地区公民館を利用したことがない』回答者の割合（「ほとんど利用したことがない」と「利用したことがない」の合計）は55.5%となっており、回答者の約半数は地区公民館を利用したことがないと回答している。



公民館の利用目的（問 12-1）

※問 12（公民館の利用経験）で「よく利用している」または「たまに利用している」を選択した場合のみ回答

【地域別】

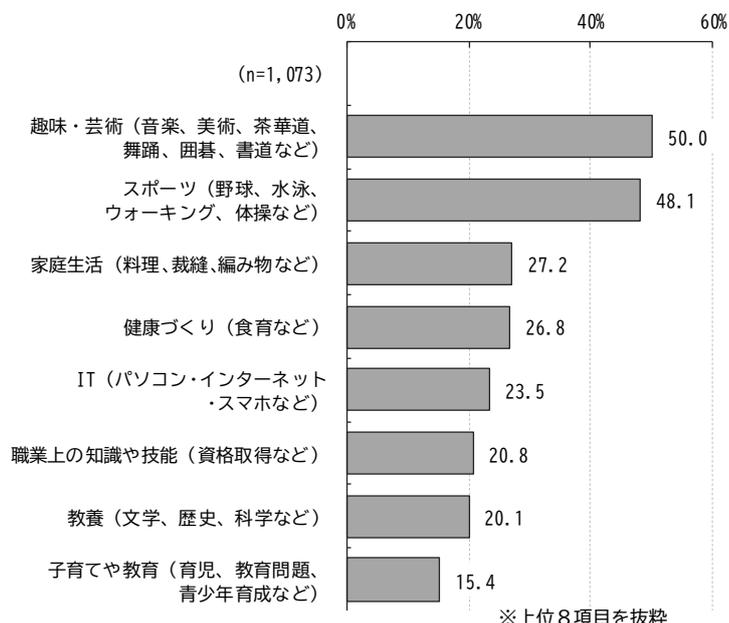
ほとんどの地域で「公民館図書室を利用した（利用している）」が特に多くなっているが、「安城南中学校区」では「地区公民館の行事に参加した（参加している）」や「作品などを鑑賞した（映画・音楽会・演奏会・演劇・絵画・写真など）」の割合も同程度に多くなっている。

地域別	合計	地区公民館の行事に参加した (参加している)	地区公民館の講座や 教室などに参加した	趣味のグループや 利用した(利用している)	町内会、PTAなど 集会所として利用した (利用している)	地域のまちづくり活動の 拠点として利用した (利用している)	作品などを鑑賞した (映画・音楽会・演奏会 ・演劇・絵画・写真など)	公民館図書室を利用した (利用している)	その他	無回答
安城南中学校区	65	25	23	16	9	1	25	24	5	1
	100.0	38.5	35.4	24.6	13.8	1.5	38.5	36.9	7.7	1.5
安城北中学校区	133	35	34	39	20	2	35	79	18	-
	100.0	26.3	25.6	29.3	15.0	1.5	26.3	59.4	13.5	-
明祥中学校区	50	13	15	15	10	4	11	21	5	-
	100.0	26.0	30.0	30.0	20.0	8.0	22.0	42.0	10.0	-
安城西中学校区	87	24	19	18	20	2	13	54	11	-
	100.0	27.6	21.8	20.7	23.0	2.3	14.9	62.1	12.6	-
桜井中学校区	99	29	29	24	17	5	13	60	12	-
	100.0	29.3	29.3	24.2	17.2	5.1	13.1	60.6	12.1	-
東山中学校区	90	19	22	18	10	2	15	61	8	1
	100.0	21.1	24.4	20.0	11.1	2.2	16.7	67.8	8.9	1.1
安祥中学校区	49	14	15	15	8	3	11	21	7	-
	100.0	28.6	30.6	30.6	16.3	6.1	22.4	42.9	14.3	-
篠目中学校区	70	16	14	11	12	1	11	44	8	-
	100.0	22.9	20.0	15.7	17.1	1.4	15.7	62.9	11.4	-

今後取り組みたい生涯学習の種類（問 14-1）

※問 14（今後生涯学習をしたいと思うか）で「したいと思う」または「きっかけや条件を整えばしてみたい」を選択した場合のみ回答

「趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）」が50.0%と最も多く、次いで「スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）」が48.1%、「家庭生活（料理、裁縫、編み物など）」が27.2%となっている。



【年齢別】

いずれの年代でも、「趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）」と「スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）」が多くなっている。

「子育てや教育（育児、教育問題、青少年育成など）」は、『20～49歳』で多くなっており、特に『30～39歳』が47.1%と最も多くなっている。

年齢	合計	生涯学習の種類																
		趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）	（教養）（文学、歴史、科学など）	社会問題（環境問題、防災、社会・時事問題、国際問題など）	家庭生活（料理、裁縫、編み物など）	子育てや教育（育児、教育問題、青少年育成など）	介護や福祉活動（介護技術、手話、要約筆記など）	安城市関連（地理、歴史、伝統、文化、自然、動植物など）	職業上の知識や技能（資格取得など）	（国際交流）（外国語の習得など）	ネット・パソコン・インターネット（パソコン・インターネット・スマホなど）	健康づくり（食育など）	スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）	ボランティア活動	まちづくり活動	地域との交流、多世代との交流	その他	無回答
18～19歳	16	7	4	5	2	-	2	-	5	1	4	2	7	1	-	-	-	-
	100.0	43.8	25.0	31.3	12.5	-	12.5	-	31.3	6.3	25.0	12.5	43.8	6.3	-	-	-	-
20～29歳	87	47	19	14	27	22	3	5	26	15	29	20	35	9	5	6	1	-
	100.0	54.0	21.8	16.1	31.0	25.3	3.4	5.7	29.9	17.2	33.3	23.0	40.2	10.3	5.7	6.9	1.1	-
30～39歳	157	62	23	18	54	74	12	7	68	30	48	42	73	12	13	12	2	-
	100.0	39.5	14.6	11.5	34.4	47.1	7.6	4.5	43.3	19.1	30.6	26.8	46.5	7.6	8.3	7.6	1.3	-
40～49歳	178	88	33	15	63	41	20	7	57	34	36	44	96	22	11	11	2	-
	100.0	49.4	18.5	8.4	35.4	23.0	11.2	3.9	32.0	19.1	20.2	24.7	53.9	12.4	6.2	6.2	1.1	-
50～59歳	225	122	53	23	50	16	41	17	49	31	53	55	126	33	11	11	1	2
	100.0	54.2	23.6	10.2	22.2	7.1	18.2	7.6	21.8	13.8	23.6	24.4	56.0	14.7	4.9	4.9	0.4	0.9
60～64歳	99	54	23	12	26	5	14	12	8	14	26	24	50	20	6	9	1	-
	100.0	54.5	23.2	12.1	26.3	5.1	14.1	12.1	8.1	14.1	26.3	24.2	50.5	20.2	6.1	9.1	1.0	-
65～74歳	174	91	42	28	45	5	18	20	6	12	30	61	79	28	13	17	-	3
	100.0	52.3	24.1	16.1	25.9	2.9	10.3	11.5	3.4	6.9	17.2	35.1	45.4	16.1	7.5	9.8	-	1.7
75歳以上	134	64	18	17	25	2	17	20	2	6	26	39	49	20	9	17	-	5
	100.0	47.8	13.4	12.7	18.7	1.5	12.7	14.9	1.5	4.5	19.4	29.1	36.6	14.9	6.7	12.7	-	3.7

【地域別】

いずれの地域でも、「趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）」と「スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）」が多くなっている。

「社会問題（環境問題、防災、社会・時事問題、国際問題など）」は「明祥中学校区」が22.4%と、「職業上の知識や技能（資格取得など）」は「安城南中学校区」が29.5%と、他の地域と比較して多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	趣味・芸術 (音楽、美術、 茶華道、舞踊、 囲碁、書道など)	教養 (文学、歴史、 科学など)	社会問題 (環境問題、 防災、 社会・時事問題、 国際問題など)	家庭生活 (料理、裁縫、 編み物など)	子育てや教育 (育児、 教育問題、 少年育成など)	介護や福祉活動 (介護技術、 手話、要約筆記など)	安城市関連 (地理、歴史、 文化、自然、 動植物など)	職業上の知識や技能 (資格取得など)	国際交流 (外国語の習得など)	IT (パソコン・ インターネット、 スマホなど)	健康づくり (食育など)	スポーツ (野球、水泳、 ウォーキング、 体操など)	ボランティア活動	まちづくり活動	地域との交流、 多世代との交流	その他	無回答
176	92	46	21	50	30	18	20	52	26	50	55	80	29	13	16	3	2	
100.0	52.3	26.1	11.9	28.4	17.0	10.2	11.4	29.5	14.8	28.4	31.3	45.5	16.5	7.4	9.1	1.7	1.1	
210	106	50	26	55	28	23	15	32	34	44	57	110	27	10	17	-	1	
100.0	50.5	23.8	12.4	26.2	13.3	11.0	7.1	15.2	16.2	21.0	27.1	52.4	12.9	4.8	8.1	-	0.5	
76	39	12	17	17	8	12	1	14	8	14	23	30	14	4	7	-	1	
100.0	51.3	15.8	22.4	22.4	10.5	15.8	1.3	18.4	10.5	18.4	30.3	39.5	18.4	5.3	9.2	-	1.3	
140	66	23	10	35	24	20	4	34	16	35	42	67	17	13	17	-	2	
100.0	47.1	16.4	7.1	25.0	17.1	14.3	2.9	24.3	11.4	25.0	30.0	47.9	12.1	9.3	12.1	-	1.4	
139	62	28	16	42	20	18	16	29	16	31	39	78	17	8	9	-	-	
100.0	44.6	20.1	11.5	30.2	14.4	12.9	11.5	20.9	11.5	22.3	28.1	56.1	12.2	5.8	6.5	-	-	
134	62	25	19	31	24	12	6	26	18	36	31	63	17	12	8	1	2	
100.0	46.3	18.7	14.2	23.1	17.9	9.0	4.5	19.4	13.4	26.9	23.1	47.0	12.7	9.0	6.0	0.7	1.5	
91	52	12	6	31	13	13	8	17	11	22	19	35	6	1	2	-	1	
100.0	57.1	13.2	6.6	34.1	14.3	14.3	8.8	18.7	12.1	24.2	20.9	38.5	6.6	1.1	2.2	-	1.1	
102	56	18	18	29	18	13	18	18	14	19	21	53	17	7	7	2	1	
100.0	54.9	17.6	17.6	28.4	17.6	12.7	17.6	17.6	13.7	18.6	20.6	52.0	16.7	6.9	6.9	2.0	1.0	

【子どもの有無別】

「小学生以下の子どもがいる」回答者は、「小学生以下の子どもはいない」回答者と比較して、「家庭生活（調理、裁縫、編み物など）」や「子育てや教育（育児、教育問題、少年育成など）」、「職業上の知識や技能（資格取得など）」などが多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	趣味・芸術 (音楽、美術、 茶華道、舞踊、 囲碁、書道など)	教養 (文学、歴史、 科学など)	社会問題 (環境問題、 防災、 社会・時事問題、 国際問題など)	家庭生活 (料理、裁縫、 編み物など)	子育てや教育 (育児、 教育問題、 少年育成など)	介護や福祉活動 (介護技術、 手話、要約筆記など)	安城市関連 (地理、歴史、 文化、自然、 動植物など)	職業上の知識や技能 (資格取得など)	国際交流 (外国語の習得など)	IT (パソコン・ インターネット、 スマホなど)	健康づくり (食育など)	スポーツ (野球、水泳、 ウォーキング、 体操など)	ボランティア活動	まちづくり活動	地域との交流、 多世代との交流	その他	無回答
228	99	40	27	84	109	22	13	80	44	53	66	116	22	20	15	2	-	
100.0	43.4	17.5	11.8	36.8	47.8	9.6	5.7	35.1	19.3	23.2	28.9	50.9	9.6	8.8	6.6	0.9	-	
821	428	169	100	203	56	106	73	142	94	197	213	390	119	45	65	5	10	
100.0	52.1	20.6	12.2	24.7	6.8	12.9	8.9	17.3	11.4	24.0	25.9	47.5	14.5	5.5	7.9	0.6	1.2	

市の講座や教室を利用しやすい時間（問 15）

【年齢別】

『18～64 歳』までは「土曜日」「日曜日」の「午前」が利用しやすいという回答が多く、「平日」であれば「夜間」が利用しやすいという結果となっている。

一方で、『65 歳以上』は、「平日」の「午前」または「午後」が利用しやすいという回答が多く、「土曜日」や「日曜日」、「夜間」の割合は、他の年代と比較して少なくなっている。

上段:件数 下段:%	合計	平日			土曜日			日曜日		
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
18～19歳	18	-	-	4	3	4	7	4	7	4
	100.0	-	-	22.2	16.7	22.2	38.9	22.2	38.9	22.2
20～29歳	120	10	8	45	56	52	45	61	59	35
	100.0	8.3	6.7	37.5	46.7	43.3	37.5	50.8	49.2	29.2
30～39歳	205	47	21	53	103	87	48	116	82	33
	100.0	22.9	10.2	25.9	50.2	42.4	23.4	56.6	40.0	16.1
40～49歳	241	57	28	64	107	89	52	111	89	42
	100.0	23.7	11.6	26.6	44.4	36.9	21.6	46.1	36.9	17.4
50～59歳	306	79	67	86	115	108	64	114	101	38
	100.0	25.8	21.9	28.1	37.6	35.3	20.9	37.3	33.0	12.4
60～64歳	135	45	41	27	40	51	16	45	37	12
	100.0	33.3	30.4	20.0	29.6	37.8	11.9	33.3	27.4	8.9
65～74歳	271	155	113	24	53	51	14	47	44	11
	100.0	57.2	41.7	8.9	19.6	18.8	5.2	17.3	16.2	4.1
75歳以上	278	151	108	4	36	34	5	33	24	2
	100.0	54.3	38.8	1.4	12.9	12.2	1.8	11.9	8.6	0.7

【子どもの有無別】

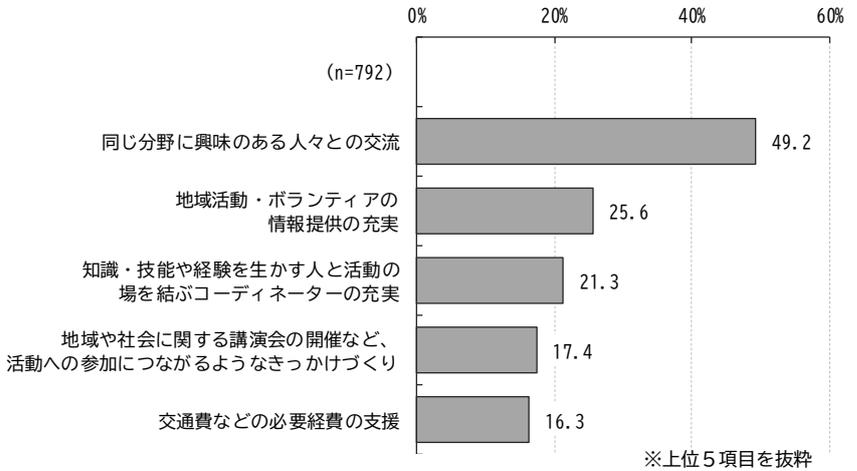
「小学生以下の子どもがいる」回答者では、「土曜日」「日曜日」の「午前」が多くなっており、「小学生以下の子どもはいない」回答者では、「平日」の「午前」の希望が多い。

曜日を問わず「午前」が多い傾向にあるが、「小学生以下の子どもがいる」回答者の「平日」は、「午後」よりも「夜間」の方が多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	平日			土曜日			日曜日		
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
小学生以下の 子どもがいる	298	80	31	70	132	104	68	149	109	45
	100.0	26.8	10.4	23.5	44.3	34.9	22.8	50.0	36.6	15.1
小学生以下の 子どもはいない	1216	448	339	231	369	364	181	375	331	131
	100.0	36.8	27.9	19.0	30.3	29.9	14.9	30.8	27.2	10.8

知識・技能・経験を生かすために必要なこと（問17-2）
 ※問17で「生かしたい」または「どちらかといえば生かしたい」を選択した場合のみ回答

「同じ分野に興味のある人々との交流」が49.2%と特に多く、次いで「地域活動・ボランティアの情報提供の充実」が25.6%、「知識・技能や経験を生かす人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実」が21.3%となっている。



【生涯学習の実施有無別】

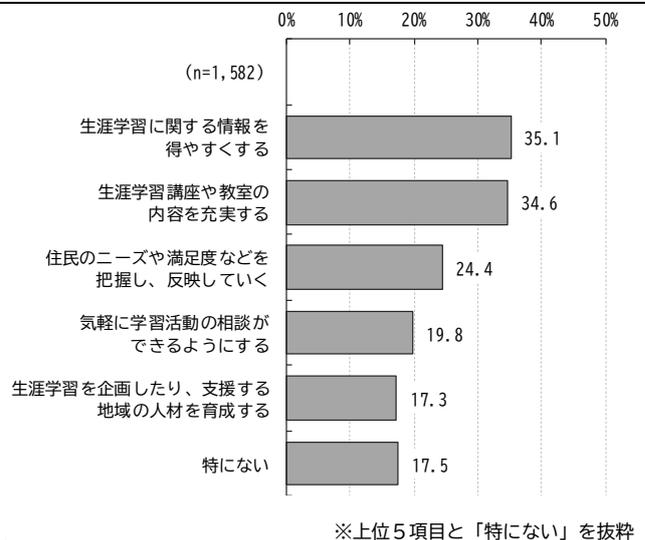
生涯学習の実施有無に関わらず、「同じ分野に興味のある人々との交流」が最も多くなっている。

『生涯学習をしている』回答者は、『生涯学習をしていない』回答者と比較して、「発表の機会の充実」が多い一方で、「地域づくりに関する講座の充実」は少なくなっている。

上段:件数 下段:%	合計	発表の機会の充実	地域活動・ボランティアの情報提供の充実	講師ボランティア等の人材登録制度の充実	開催など、活動への参加につながるようなきっかけづくり	地域づくりに関する講座の充実	活動の成果が社会的に評価されること	必要経費などの支援	人と活動の場を結ぶコーディネーターの充実	知識・技能や経験を生かす人々との交流	活動団体の育成	その他	無回答
生涯学習をしている	611 100.0	88 14.4	160 26.2	76 12.4	102 16.7	55 9.0	69 11.3	98 16.0	131 21.4	294 48.1	41 6.7	9 1.5	26 4.3
生涯学習をしていない	175 100.0	7 4.0	43 24.6	19 10.9	36 20.6	31 17.7	14 8.0	31 17.7	38 21.7	94 53.7	7 4.0	6 3.4	2 1.1

安城市の生涯学習を盛んにしていくために、市が力を入れるべきこと（問18）

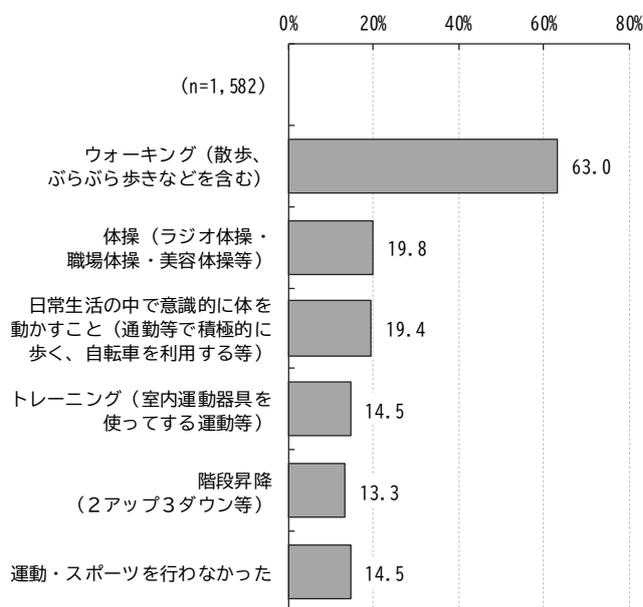
「生涯学習に関する情報を得やすくする」と「生涯学習講座や教室の内容を充実する」が35.0%ほどと多く、次いで「住民のニーズや満足度などを把握し、反映していく」が24.4%となっている。



3. スポーツについて

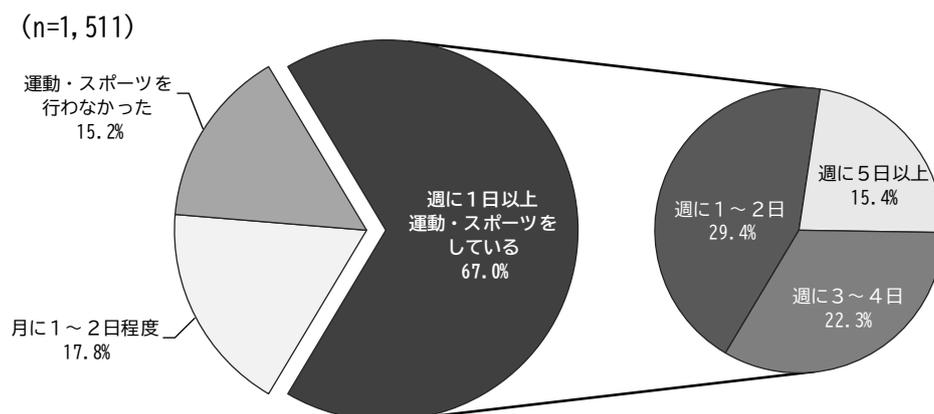
この1年間に行った運動・スポーツ※ (問19)

全体の83.0%が何らかの運動・スポーツを行っており、その内容としては「ウォーキング（散歩、ぶらぶら歩きなどを含む）」が63.0%と突出して多く、次いで「体操（ラジオ体操・職場体操・美容体操等）」が19.8%、「日常生活の中で意識的に体を動かすこと（通勤等で積極的に歩く、自転車を利用する等）」が19.4%となっている。



※上位5項目と「運動・スポーツを行わなかった」を抜粋

【運動実施率】 (問19・問19-1 ※無回答を除く)



※本調査における「スポーツ」とは、野球やテニス等の競技スポーツだけではなく、ウォーキング・散歩やラジオ体操等のほか、目的地のひとつ手前の鉄道駅で降車して歩くことやエレベーターを使わず階段移動すること、家事の合間に行う筋力トレーニングなど、自らが意思を持って体を動かすことも「スポーツ」に含める。

【年齢別】

ほとんどの年代で、「週に1～2日」の頻度で運動・スポーツを行っている人が多くなっている。
一方で、『20～49歳』は、運動の頻度が週に1日未満である割合が約40.0%と、他の年代と比較して多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	運動・スポーツ はしない	無回答
18～19歳	18	6	4	6	1	1	-
	100.0	33.3	22.2	33.3	5.6	5.6	-
20～29歳	120	14	21	37	34	14	-
	100.0	11.7	17.5	30.8	28.3	11.7	-
30～39歳	205	19	44	60	55	24	3
	100.0	9.3	21.5	29.3	26.8	11.7	1.5
40～49歳	241	26	42	68	57	43	5
	100.0	10.8	17.4	28.2	23.7	17.8	2.1
50～59歳	306	43	59	98	51	51	4
	100.0	14.1	19.3	32.0	16.7	16.7	1.3
60～64歳	135	23	32	41	20	16	3
	100.0	17.0	23.7	30.4	14.8	11.9	2.2
65～74歳	271	44	62	71	39	39	16
	100.0	16.2	22.9	26.2	14.4	14.4	5.9
75歳以上	278	57	70	63	12	39	37
	100.0	20.5	25.2	22.7	4.3	14.0	13.3

【日常生活の充実感別】

運動・スポーツの頻度が週に1日未満の割合は、日常生活が『充実している』回答者が28.7%、
『充実していない』回答者が40.6%と、『充実していない』回答者の方が高くなっており、定期的な
運動習慣と日常生活の充実感に関連性があることがうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	運動・スポーツ はしない	無回答
充実している	1101	182	250	310	192	124	43
	100.0	16.5	22.7	28.2	17.4	11.3	3.9
どちらとも いえない	339	40	67	94	53	73	12
	100.0	11.8	19.8	27.7	15.6	21.5	3.5
充実していない	133	9	19	40	24	30	11
	100.0	6.8	14.3	30.1	18.0	22.6	8.3

【子どもの有無別】

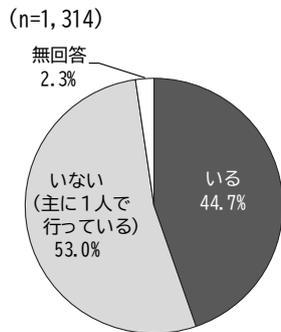
運動・スポーツの頻度が週に1日未満の割合は、「小学生以下の子どもがいる」回答者が44.6%、
「小学生以下の子どもはいない」回答者が29.1%と、「小学生以下の子どもがいる」回答者の方が
15.5ポイント多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	運動・スポーツ はしない	無回答
小学生以下の 子どもがいる	298	27	59	72	82	51	7
	100.0	9.1	19.8	24.2	27.5	17.1	2.3
小学生以下の 子どもはいない	1216	197	264	358	183	172	42
	100.0	16.2	21.7	29.4	15.0	14.1	3.5

運動・スポーツを一緒に
仲間の有無（問 19-2）

※問 19 でいずれかの運動・スポーツを選択した場合のみ回答

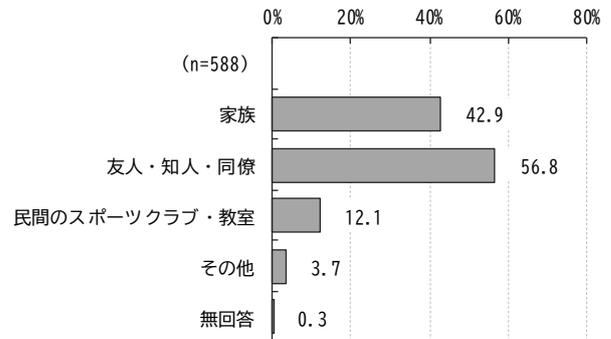
「いる」が 44.7%、「いない（主に 1 人で
行っている）」が 53.0%となっている。



運動・スポーツを一緒に
行っている相手（問 19-2）

※問 19-2 で「いる」を選択した場合のみ回答

「友人・知人・同僚」が 56.8%と最も多く、次いで
「家族」が 42.9%、「民間のスポーツクラブ・教室」
が 12.1%となっている。



【日常生活の充実感別】

日常生活が『充実していない』回答者
は、「いない（主に 1 人で
行っている）」
割合が 70.4%と特に多くなっており、日
常生活の充実感が低い人は運動・スポー
ツを一緒に行う仲間がいない割合が高
くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	いる	いない (主に1人で 行っている)	無回答
充実している	954	473	463	18
	100.0	49.6	48.5	1.9
どちらとも いえない	260	88	163	9
	100.0	33.8	62.7	3.5
充実していない	98	26	69	3
	100.0	26.5	70.4	3.1

運動・スポーツを実施した理由（問 19-5） ※問 19 でいずれかの運動・スポーツを選択した場合のみ回答

【日常生活の充実感別】

「健康のため」という理由のほか、日常生活が『充実している』回答者は、『充実していない』
回答者と比較して、「楽しみ、気晴らしとして」や「友人・仲間との交流として」など、運動そのもの
を楽しみとしている理由が多い傾向がうかがえる。

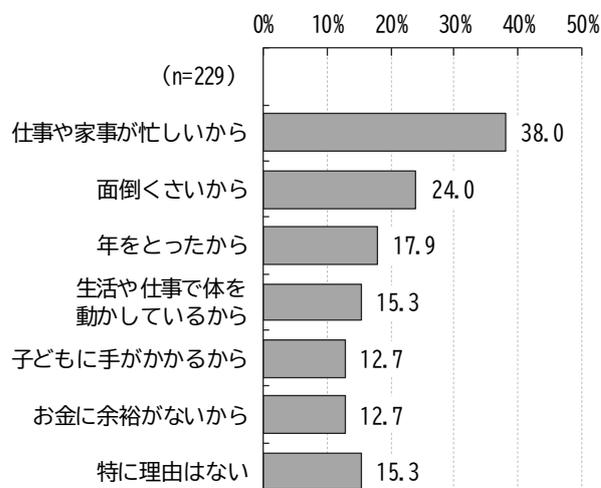
上段:件数 下段:%	合計	健康 のため	体 力 増 進 ・ 維 持 の た め	筋 力 増 進 ・ 維 持 の た め	楽 し み 、 気 晴 ら し と し て	運 動 不 足 を 感 じ る か ら	精 神 の 修 養 や 訓 練 の た め	自 己 の 記 録 や 能 力 を 向 上 さ せ る た め	家 族 の ふ れ あ い と し て	友 人 ・ 仲 間 と の 交 流 と し て	美 容 の た め	肥 満 解 消 、 ダ イ エ ッ ト	そ の 他	無 回 答
充実している	954	731	404	263	371	383	42	49	125	187	52	190	19	7
	100.0	76.6	42.3	27.6	38.9	40.1	4.4	5.1	13.1	19.6	5.5	19.9	2.0	0.7
どちらとも いえない	260	176	95	65	63	123	6	7	18	33	8	62	8	5
	100.0	67.7	36.5	25.0	24.2	47.3	2.3	2.7	6.9	12.7	3.1	23.8	3.1	1.9
充実していない	98	59	27	21	25	43	1	3	5	10	4	27	8	2
	100.0	60.2	27.6	21.4	25.5	43.9	1.0	3.1	5.1	10.2	4.1	27.6	8.2	2.0

運動・スポーツをできなかった理由（問 19-7）

※問 19 で「運動・スポーツを行わなかった」を選択した場合のみ回答

「仕事や家事が忙しいから」が 38.0% と最も多く、生涯学習に取り組まない理由と同様に、時間が確保できないことが、運動・スポーツに取り組めない要因となっている可能性がうかがえる。

それ以外の理由として、「面倒くさいから」が 24.0%、次いで「年をとったから」が 17.9% となっている。



※上位 6 項目と「特に理由はない」を抜粋

【子どもの有無別】

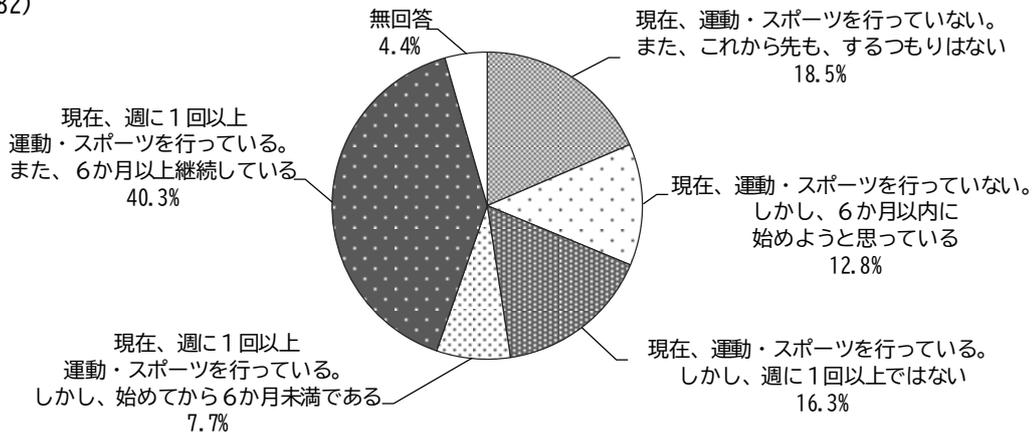
「小学生以下の子どもがいる」回答者では、「小学生以下の子どもがいない」回答者と比較して、「仕事や家事が忙しいから」や「子どもに手がかかるから」、「お金に余裕がないから」が特に多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	仕事や家事が忙しいから	子どもに手がかかるから	病气やけがをしているから	年をとったから	場所や施設がないから	仲間がいないから	指導者がいないから	お金に余裕がないから	嫌いだから	運動・スポーツが面倒くさいから	大運動なことがあるから	運動・スポーツ以上生活や仕事で体を動かしているから	十分に実施しているから	その他	特に理由はない	無回答
小学生以下の子どもがいる	51	33	27	4	7	4	3	1	12	6	18	5	8	1	2	3	-
	100.0	64.7	52.9	7.8	13.7	7.8	5.9	2.0	23.5	11.8	35.3	9.8	15.7	2.0	3.9	5.9	-
小学生以下の子どもがいない	172	54	2	21	32	3	9	-	17	19	37	5	26	2	12	31	1
	100.0	31.4	1.2	12.2	18.6	1.7	5.2	-	9.9	11.0	21.5	2.9	15.1	1.2	7.0	18.0	0.6

運動・スポーツに対する考え方（問 21）

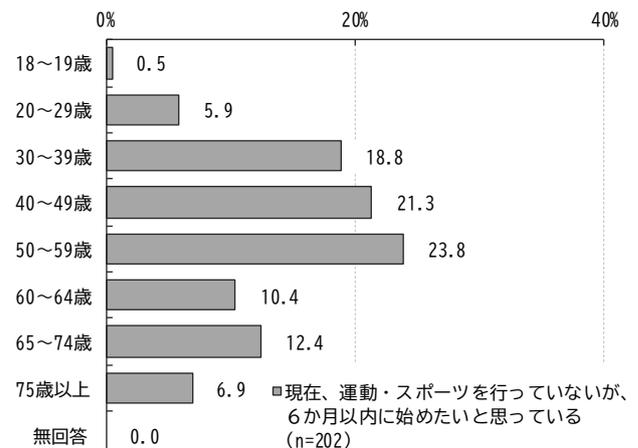
『現在、運動・スポーツを行っている』回答者の割合（「現在、運動・スポーツを行っている。しかし、週に1回以上ではない」から「現在、週に1回以上運動・スポーツを行っている。また、6か月以上継続している」の合計）は64.3%となっており、さらにそのうちの40.3%は、週に1回以上の頻度の運動・スポーツを6か月以上継続して行っている。

(n=1,582)



【現在、運動・スポーツを行っていないが、6か月以内に始めたいと思っている回答者：年齢】

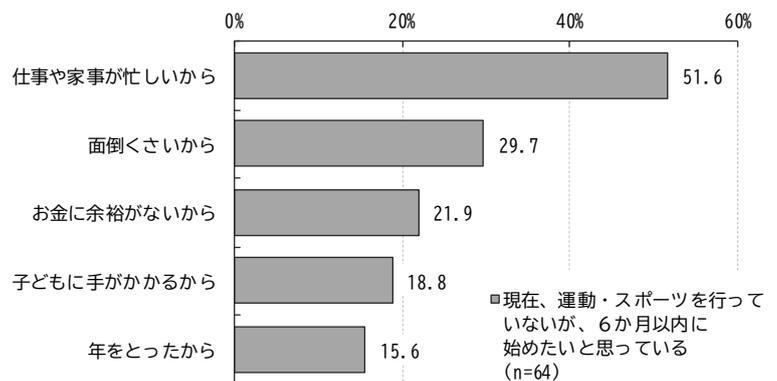
現在、運動・スポーツを行っていないが、6か月以内に始めたいと思っている回答者は、『30～59歳』に多く、特に「50～59歳」の23.8%が最も多くなっている。



【現在、運動・スポーツを行っていないが、6か月以内に始めたいと思っている回答者：

運動・スポーツをできなかった理由】

現在、運動・スポーツを行っていないが、6か月以内に始めたいと思っている回答者が、運動・スポーツをできなかった理由は、「仕事や家事が忙しいから」が51.6%と特に多く、次いで「面倒くさいから」が29.7%、「お金に余裕がないから」が21.9%となっている。



※上位5項目を抜粋

トップチームの認知度（問 23）

【年齢別】

『30～74歳』では、「デンソーブライトペガサス（女子ソフトボール）」が最も多く、特に「60～64歳」が55.6%と最も多くなっている。

「いずれも知らない」の割合は、「20～29歳」の61.7%が最も多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	デンソーブライト ペガサス (女子ソフトボール)	アイシンウィングス (女子バスケットボール)	GTRニッセイ (軟式野球)	いずれも 知らない	無回答
18～19歳	18	5	4	2	10	-
	100.0	27.8	22.2	11.1	55.6	-
20～29歳	120	40	24	8	74	-
	100.0	33.3	20.0	6.7	61.7	-
30～39歳	205	91	66	23	90	3
	100.0	44.4	32.2	11.2	43.9	1.5
40～49歳	241	132	88	27	90	2
	100.0	54.8	36.5	11.2	37.3	0.8
50～59歳	306	160	114	44	117	1
	100.0	52.3	37.3	14.4	38.2	0.3
60～64歳	135	75	42	16	50	1
	100.0	55.6	31.1	11.9	37.0	0.7
65～74歳	271	140	97	33	101	9
	100.0	51.7	35.8	12.2	37.3	3.3
75歳以上	278	122	79	35	125	18
	100.0	43.9	28.4	12.6	45.0	6.5

スポーツの観戦をするために必要なこと（問 26）

【トップチームの認知度別】

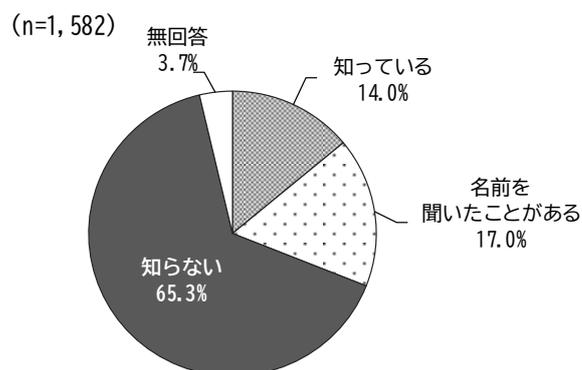
『いずれかのトップチームを知っている』回答者（問 23 でいずれかのチームを選択した回答者）では、「市内で開催される試合（ホームゲーム）への無料招待」が52.4%と最も多く、次いで「試合日程等の情報提供」が44.1%と、試合を知るきっかけ作りに関する回答が多くなっている。

一方で、「いずれも知らない」回答者では、「必要なことはない」が48.6%と最も多く、トップチームの認知の有無と、スポーツ観戦への意欲に関連性があることがうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	選手と 触れ合える 機会の充実	選手やチームの 特徴等を知る 機会の提供	市内で開催される 試合（ホームゲーム）への 無料招待	応援グッズの 提供	試合日程等の 情報提供	その他	必要な ことはない	無回答
いずれかの トップチームを 知っている	886	102	177	464	71	391	21	160	22
	100.0	11.5	20.0	52.4	8.0	44.1	2.4	18.1	2.5
いずれも知らない	659	40	91	183	29	145	22	320	13
	100.0	6.1	13.8	27.8	4.4	22.0	3.3	48.6	2.0

スポーツ推進委員の認知度（問 30）

『スポーツ推進委員の認知度』（「知っている」と「名前を聞いたことがある」の合計）は31.0%であり、約6割半の回答者が「知らない」と回答している。



【地域別】

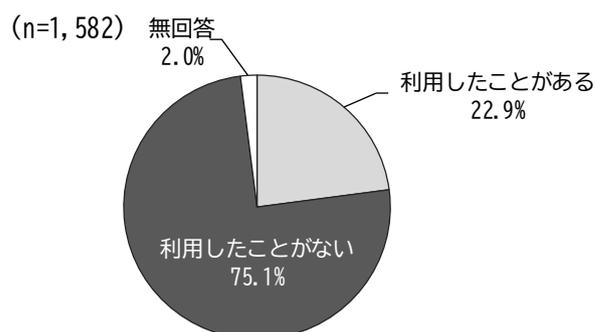
『スポーツ推進委員の認知度』は、いずれの地域でもおおむね30.0~40.0%程度となっているが、「安城南中学校区」では23.4%と、他の地域と比較して低くなっている。

一方で、「安祥中学校区」では、認知度が38.6%と、最も高くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	知っている	名前を聞いた ことがある	知らない	無回答
安城南中学校区	253	31	28	189	5
	100.0	12.3	11.1	74.7	2.0
安城北中学校区	298	58	49	180	11
	100.0	19.5	16.4	60.4	3.7
明祥中学校区	114	14	26	72	2
	100.0	12.3	22.8	63.2	1.8
安城西中学校区	204	25	35	138	6
	100.0	12.3	17.2	67.6	2.9
桜井中学校区	198	30	35	124	9
	100.0	15.2	17.7	62.6	4.5
東山中学校区	189	23	35	127	4
	100.0	12.2	18.5	67.2	2.1
安祥中学校区	140	21	33	78	8
	100.0	15.0	23.6	55.7	5.7
篠目中学校区	169	20	26	116	7
	100.0	11.8	15.4	68.6	4.1

市のスポーツ施設の利用経験（問 31）

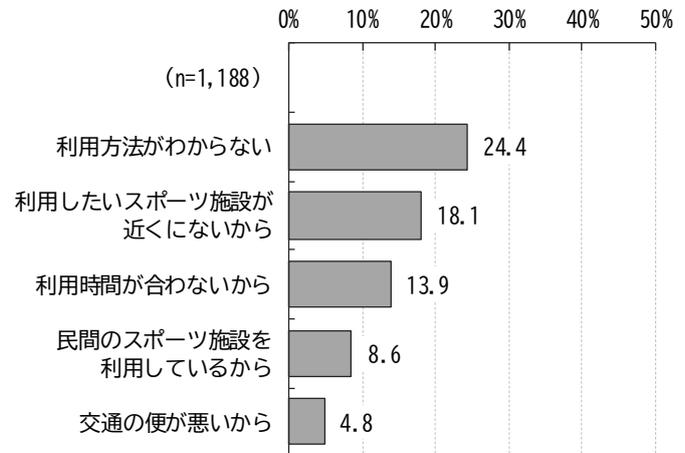
「利用したことがある」が22.9%、「利用したことがない」が75.1%となっている。



市のスポーツ施設を利用したことがない理由（問 31-2）

※問 31 で「利用したことがない」を選択した場合のみ回答

「利用方法がわからない」が24.4%と最も多く、次いで「利用したいスポーツ施設が近くにないから」が18.1%、「利用時間が合わないから」が13.9%となっている。



※上位5項目を抜粋

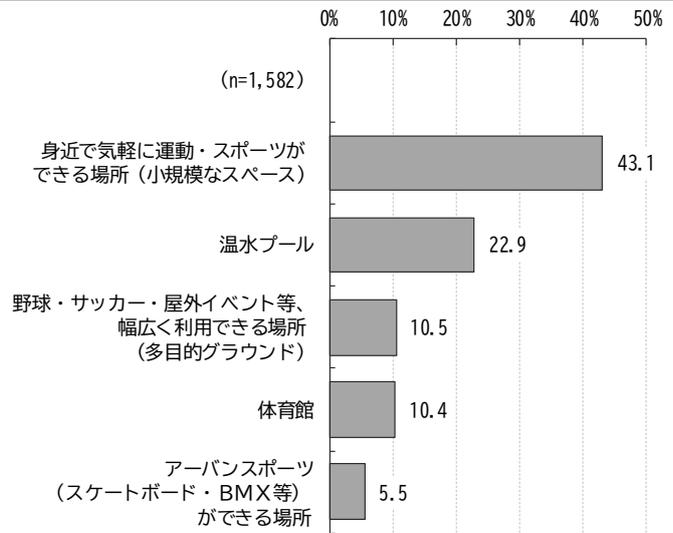
【地域別】

いずれの地域でも、「利用方法がわからない」の割合が多くなっているが、「安城西中学校区」では「利用したいスポーツ施設が近くにないから」の割合が最も多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	民間のスポーツ施設を利用しているから	利用時間が合わないから	施設の予約が取れないから	交通の便が悪いから	利用したいスポーツ施設が近くにないから	利用方法がわからない	市外のスポーツ施設を利用しているから	その他	無回答
安城南中学校区	197	17	30	1	8	40	54	4	72	8
	100.0	8.6	15.2	0.5	4.1	20.3	27.4	2.0	36.5	4.1
安城北中学校区	216	27	27	2	5	26	48	6	81	14
	100.0	12.5	12.5	0.9	2.3	12.0	22.2	2.8	37.5	6.5
明祥中学校区	85	5	14	3	7	11	15	5	35	4
	100.0	5.9	16.5	3.5	8.2	12.9	17.6	5.9	41.2	4.7
安城西中学校区	149	13	25	2	7	41	39	5	46	5
	100.0	8.7	16.8	1.3	4.7	27.5	26.2	3.4	30.9	3.4
桜井中学校区	148	12	15	4	8	27	31	4	58	9
	100.0	8.1	10.1	2.7	5.4	18.2	20.9	2.7	39.2	6.1
東山中学校区	140	8	12	3	6	27	36	6	59	5
	100.0	5.7	8.6	2.1	4.3	19.3	25.7	4.3	42.1	3.6
安祥中学校区	113	9	22	4	7	19	28	4	37	6
	100.0	8.0	19.5	3.5	6.2	16.8	24.8	3.5	32.7	5.3
篠目中学校区	131	11	18	1	8	23	36	6	44	3
	100.0	8.4	13.7	0.8	6.1	17.6	27.5	4.6	33.6	2.3

新設または増設してほしいスポーツ施設（問 32）

「身近で気軽に運動・スポーツができる場所（小規模なスペース）」が 43.1%と特に多く、次いで「温水プール」が 22.9%、「野球・サッカー・屋外イベント等、幅広く利用できる場所（多目的グラウンド）」と「体育館」が約 10.0%となっている。



※上位5項目を抜粋

【地域別】

いずれの地域でも、「身近で気軽に運動・スポーツができる場所（小規模なスペース）」と「温水プール」が多くなっている。

「アーバンスポーツ（スケートボード・BMX等）ができる場所」は、ほとんどの地域で 10.0%未満であるが、「安城西中学校区」では 10.8%と、他の地域と比較してわずかに多くなっている。

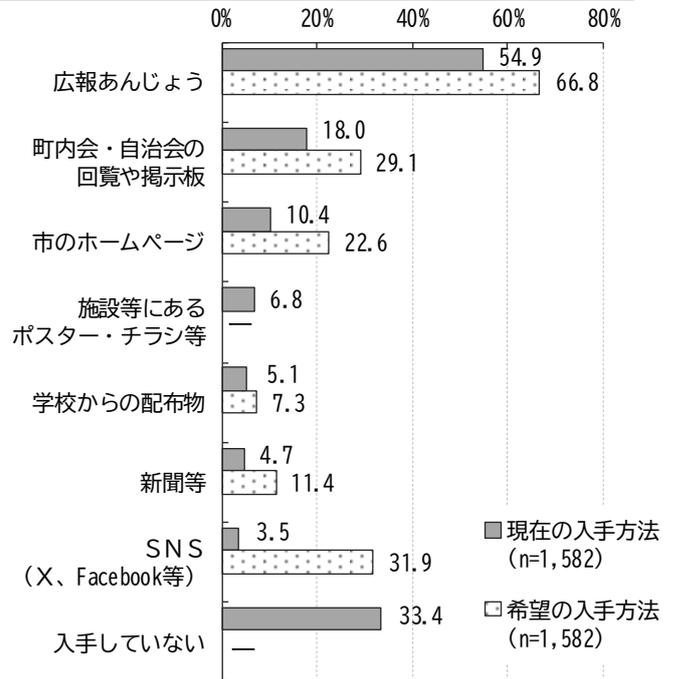
上段:件数 下段:%	合計	体育館	陸上グラウンド	サッカー場	野球・ソフトボール場	テニスコート	3×3バスケットボールコート	アーバンスポーツ（スケートボード・BMX等）ができる場所	野球・サッカー・屋外イベント等幅広く利用できる場所（多目的グラウンド）	身近で気軽に運動・スポーツができる場所（小規模なスペース）	温水プール	剣道・柔道等ができる場所（武道場）	ゲートボール場・ゴルフ場	その他	無回答
	安城南中学校区	253 100.0	22 8.7	8 3.2	5 2.0	7 2.8	16 6.3	8 3.2	14 5.5	22 8.7	119 47.0	58 22.9	4 1.6	10 4.0	43 17.0
安城北中学校区	298 100.0	23 7.7	4 1.3	7 2.3	8 2.7	13 4.4	11 3.7	14 4.7	26 8.7	138 46.3	59 19.8	8 2.7	12 4.0	46 15.4	37 12.4
明祥中学校区	114 100.0	13 11.4	4 3.5	3 2.6	6 5.3	4 3.5	7 6.1	7 6.1	14 12.3	52 45.6	18 15.8	2 1.8	8 7.0	21 18.4	8 7.0
安城西中学校区	204 100.0	29 14.2	4 2.0	11 5.4	6 2.9	14 6.9	13 6.4	22 10.8	25 12.3	82 40.2	48 23.5	3 1.5	5 2.5	28 13.7	15 7.4
桜井中学校区	198 100.0	17 8.6	1 0.5	5 2.5	12 6.1	9 4.5	3 1.5	12 6.1	26 13.1	82 41.4	42 21.2	4 2.0	12 6.1	26 13.1	18 9.1
東山中学校区	189 100.0	23 12.2	4 2.1	6 3.2	7 3.7	12 6.3	9 4.8	10 5.3	21 11.1	73 38.6	49 25.9	6 3.2	10 5.3	39 20.6	15 7.9
安祥中学校区	140 100.0	14 10.0	3 2.1	4 2.9	6 4.3	7 5.0	3 2.1	3 2.1	17 12.1	60 42.9	39 27.9	1 0.7	8 5.7	22 15.7	12 8.6
篠目中学校区	169 100.0	23 13.6	3 1.8	7 4.1	6 3.6	9 5.3	7 4.1	4 2.4	15 8.9	75 44.4	46 27.2	3 1.8	6 3.6	21 12.4	12 7.1

スポーツに関する情報の入手方法（問 33）
 情報をどのように入手したいか（問 34）

情報の入手方法としては、「広報あんじょう」が 54.9%と突出して多く、次いで「町内会・自治会の回覧や掲示板」が 18.0%、「市のホームページ」が 10.4%となっている。

一方で、約 3 割の回答者は「入手していない」と回答している。

今後希望する情報の入手方法としては、「広報あんじょう」が 66.8%と最も多く、次いで「SNS（X、Facebook 等）」が 31.9%、「町内会・自治会の回覧や掲示板」が 29.1%となっている。



※問 33 と問 34 の上位 5 項目と「入手していない」のみ抜粋
 ※「施設等にあるポスター・チラシ等」と「入手していない」は問 33 のみの選択肢
 ※希望の入手方法の「SNS（X、Facebook 等）」は、問 34 でいずれかの SNS を選択した回答者の件数から算出

【年齢別】（情報をどのように入手したいか（問 34））

いずれの年代でも、「広報あんじょう」が最も多く、特に『30 歳以上』では 50.0%以上となっている。いずれの SNS も年齢が低いほど割合が多い傾向にあり、特に「Instagram（インスタグラム）」と「LINE」、「X（エックス）」を選択した人が多かった。

「町内会・自治会の回覧や掲示板」の割合は年齢が高いほど多く、特に『60 歳以上』では 30.0%を超えて多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	市のホームページ	広報あんじょう	新聞や折込チラシ	町内会・自治会の回覧や掲示板	学校からの配布物	Facebook (フェイスブック)	Instagram (インスタグラム)	X (エックス)	LINE (ライン)	TikTok (ティックトック)	YouTube (ユーチューブ)	その他	無回答
18	2	7	-	2	3	1	6	4	6	2	5	-	1	
100.0	11.1	38.9	-	11.1	16.7	5.6	33.3	22.2	33.3	11.1	27.8	-	5.6	
120	22	41	9	12	4	1	38	38	26	11	22	6	1	
100.0	18.3	34.2	7.5	10.0	3.3	0.8	31.7	31.7	21.7	9.2	18.3	5.0	0.8	
205	47	117	13	40	44	7	53	31	59	9	26	12	3	
100.0	22.9	57.1	6.3	19.5	21.5	3.4	25.9	15.1	28.8	4.4	12.7	5.9	1.5	
241	62	149	15	42	43	4	45	16	59	9	21	13	5	
100.0	25.7	61.8	6.2	17.4	17.8	1.7	18.7	6.6	24.5	3.7	8.7	5.4	2.1	
306	91	214	34	73	13	7	40	18	67	9	31	10	7	
100.0	29.7	69.9	11.1	23.9	4.2	2.3	13.1	5.9	21.9	2.9	10.1	3.3	2.3	
135	41	104	16	47	2	3	14	10	23	5	7	4	1	
100.0	30.4	77.0	11.9	34.8	1.5	2.2	10.4	7.4	17.0	3.7	5.2	3.0	0.7	
271	50	218	44	116	4	4	7	2	23	4	14	10	15	
100.0	18.5	80.4	16.2	42.8	1.5	1.5	2.6	0.7	8.5	1.5	5.2	3.7	5.5	
278	40	203	49	126	2	1	-	-	9	-	6	14	37	
100.0	14.4	73.0	17.6	45.3	0.7	0.4	-	-	3.2	-	2.2	5.0	13.3	

スポーツ推進のために力を入れるべきこと（問 35）

【年齢別】

いずれの年代でも、「身近なスポーツ参加の機会を増やす」が多い傾向がある。

『20～49歳』では、「子どもたちの体力向上」の割合が多く、特に「30～39歳」が46.3%と最も多くなっている一方で、『60歳以上』では「高齢者のスポーツ活動の推進」の割合が多く、特に「75歳以上」は47.1%と最も多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	大会の開催 スポーツ行事・	身近なスポーツ 参加の機会を増やす	健康づくり スポーツによる	子どもたちの 体力向上	地域のスポーツ クラブの育成	スポーツ指導者の 育成	スポーツに関する ボランティアの支援	学校体育施設の開放	既存スポーツ施設の 整備	新たな スポーツ施設の整備	スポーツ情報 発信力の強化	連携したまちづくり の推進	高齢者の スポーツ活動の推進	障害者の スポーツ活動の推進	その他	無回答
18～19歳	18 100.0	7 38.9	7 38.9	2 11.1	5 27.8	1 5.6	2 11.1	- -	3 16.7	3 16.7	5 27.8	2 11.1	- -	- -	- -	1 5.6	- -
20～29歳	120 100.0	30 25.0	46 38.3	20 16.7	36 30.0	10 8.3	12 10.0	5 4.2	8 6.7	17 14.2	18 15.0	11 9.2	14 11.7	6 5.0	7 5.8	3 2.5	2 1.7
30～39歳	205 100.0	51 24.9	75 36.6	45 22.0	95 46.3	30 14.6	13 6.3	5 2.4	18 8.8	26 12.7	29 14.1	22 10.7	14 6.8	7 3.4	2 1.0	7 3.4	5 2.4
40～49歳	241 100.0	45 18.7	85 35.3	50 20.7	76 31.5	29 12.0	20 8.3	4 1.7	28 11.6	22 9.1	37 15.4	17 7.1	23 9.5	16 6.6	12 5.0	12 5.0	3 1.2
50～59歳	306 100.0	56 18.3	105 34.3	77 25.2	71 23.2	27 8.8	18 5.9	12 3.9	21 6.9	33 10.8	39 12.7	28 9.2	32 10.5	67 21.9	13 4.2	14 4.6	6 2.0
60～64歳	135 100.0	23 17.0	38 28.1	30 22.2	30 22.2	20 14.8	6 4.4	5 3.7	8 5.9	13 9.6	15 11.1	11 8.1	12 8.9	36 26.7	10 7.4	3 2.2	7 5.2
65～74歳	271 100.0	41 15.1	79 29.2	59 21.8	60 22.1	22 8.1	14 5.2	10 3.7	23 8.5	27 10.0	20 7.4	13 4.8	12 4.4	91 33.6	23 8.5	11 4.1	23 8.5
75歳以上	278 100.0	25 9.0	56 20.1	59 21.2	49 17.6	15 5.4	17 6.1	6 2.2	16 5.8	11 4.0	7 2.5	11 4.0	4 1.4	131 47.1	14 5.0	13 4.7	57 20.5

【運動実施率別】

運動の頻度に関わらず、「身近なスポーツ参加の機会を増やす」や「子どもたちの体力向上」が多い傾向がうかがえる。

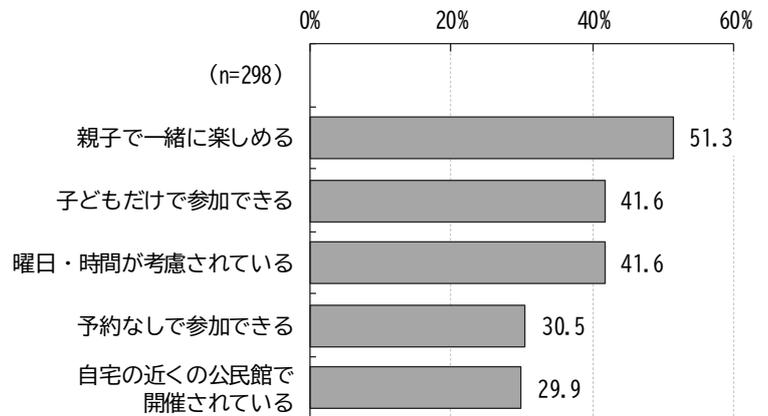
「運動・スポーツはしない」回答者は、それ以外の回答者と比較して「スポーツによる健康づくり」の割合がわずかに多く、「子どもたちの体力向上」の割合は少なくなっている。

上段:件数 下段:%	合計	大会の開催 スポーツ行事・	身近なスポーツ 参加の機会を増やす	健康づくり スポーツによる	子どもたちの 体力向上	地域のスポーツ クラブの育成	スポーツ指導者の 育成	スポーツに関する ボランティアの支援	学校体育施設の開放	既存スポーツ施設の 整備	新たな スポーツ施設の整備	スポーツ情報 発信力の強化	連携したまちづくり の推進	高齢者の スポーツ活動の推進	障害者の スポーツ活動の推進	その他	無回答
週に5日以上	293 100.0	46 15.7	64 21.8	51 17.4	80 27.3	20 6.8	18 6.1	7 2.4	26 8.9	19 6.5	20 6.8	20 6.8	13 4.4	50 17.1	21 7.2	21 7.2	29 9.9
週に3～4日	202 100.0	32 15.8	81 40.1	43 21.3	55 27.2	20 9.9	12 5.9	4 2.0	12 5.9	19 9.4	18 8.9	13 6.4	13 6.4	57 28.2	8 4.0	5 2.5	8 4.0
週に1～2日	258 100.0	48 18.6	85 32.9	47 18.2	78 30.2	36 14.0	20 7.8	14 5.4	19 7.4	28 10.9	32 12.4	27 10.5	29 11.2	47 18.2	13 5.0	8 3.1	9 3.5
月に1～2日	122 100.0	19 15.6	41 33.6	26 21.3	44 36.1	14 11.5	7 5.7	1 0.8	16 13.1	9 7.4	17 13.9	7 5.7	8 6.6	23 18.9	7 5.7	6 4.9	3 2.5
運動・スポーツ はしない	638 100.0	126 19.7	207 32.4	165 25.9	159 24.9	62 9.7	45 7.1	19 3.0	50 7.8	76 11.9	80 12.5	48 7.5	47 7.4	164 25.7	29 4.5	22 3.4	28 4.4

講座や教室に参加しやすくなる配慮（問 39）

※問 38（小学生以下の子どもの有無）で「小学生以下の子どもがいる」を選択した場合のみ回答

「親子で一緒に楽しめる」が51.3%と最も多く、次いで「子どもだけで参加できる」と「曜日・時間が考慮されている」が41.6%、「予約なしで参加できる」と「自宅の近くの公民館で開催されている」が約30.0%となっている。



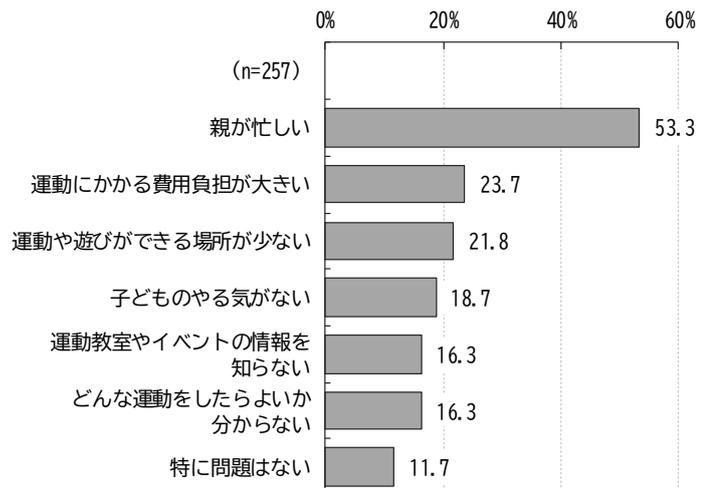
※上位5項目を抜粋

子どもが運動・スポーツを行う上での問題点（問 40-2）

※問 38（小学生以下の子どもの有無）で「小学生以下の子どもがいる」を選択した場合のみ回答

「親が忙しい」が53.3%と最も多く、生涯学習や運動・スポーツに取り組めない理由と同様に、大人が時間を確保できないという問題があることがうかがえる。

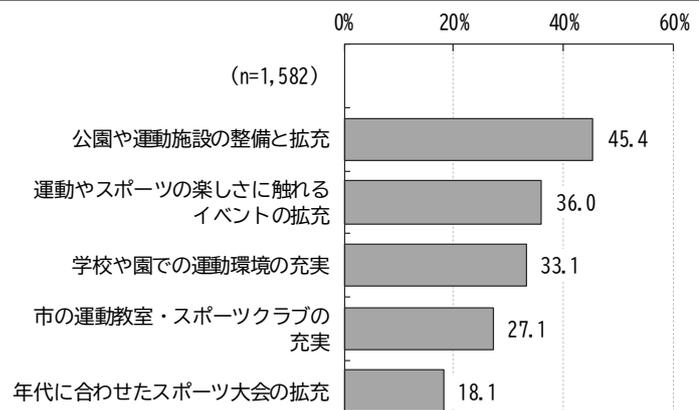
それ以外の理由では、「運動にかかる費用負担が大きい」や「運動や遊びができる場所が少ない」、「子どものやる気がない」などが約20.0%と多くなっている。



※上位5項目と「特に問題はない」を抜粋

子どもの運動・スポーツの環境に対して力を入れるべきこと（問 41）

「公園や運動施設の整備と拡充」が45.4%と最も多く、次いで「運動やスポーツの楽しさに触れるイベントの拡充」が36.0%、「学校や園での運動環境の充実」が33.1%となっている。



※上位5項目を抜粋

自由意見（問 42）

【生涯学習について】 ※回答を内容ごとに分類したもののうち、件数の多かった上位5項目を掲載

分 類	件数
講座や教室等について（内容/日時/回数・定員/受講方法など）	74
<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン講座があると参加しやすいと思う。 ・母親も気軽に一人で参加できる市の講座を増やしてほしい（託児付き）。 	
生涯学習に関する情報提供について	38
<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習のお知らせを広報の中のページではなく、チラシとして挟むと見やすいと思う。 QRコードをつけて、興味のある人が詳細ページを確認できると良いと思う。 ・安城の市の情報が入ってこない。紙などの広報ではなく、Instagramなどで発信してほしい。 	
交流や居場所作り等について（機会・場所の提供/参加者の属性など）	29
<ul style="list-style-type: none"> ・趣味を含めれば生涯学習の内容は多種多様になるので、同好の士が出会えて更に活動が広がる、続けられるための場やきっかけ作りを検討し用意してほしい。 ・どんな事であれ、色々興味を持って学ぶという事はとても大事だと思う。 マルシェのように色々な所へ体験しにいけるような機会があるといいと思う。 	
施設や交通手段等について（整備/新設など）	27
<ul style="list-style-type: none"> ・最寄りの公民館までの交通アクセスが不便。 ・公園の片角でいいので高齢者向けの器具の設置を望む。 	
生涯学習に取り組めない（取り組まない）理由について	19
<ul style="list-style-type: none"> ・参加したい気持ちがあるが、子育て等で自分の時間の確保が難しい。 ・今から何を学習したらいいかわからない。 	

【運動・スポーツについて】 ※回答を内容ごとに分類したもののうち、件数の多かった上位5項目を掲載

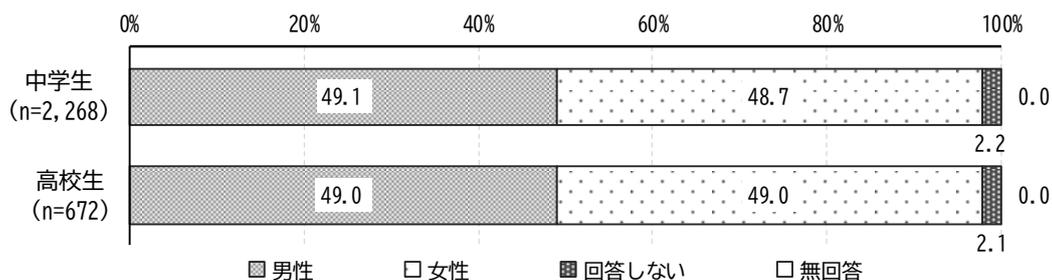
分 類	件数
施設や交通手段等について（整備/新設など）	92
<ul style="list-style-type: none"> ・ボールを使用したスポーツが気軽にできる場所がほしい。 ・外の公園は暑すぎて遊べないので、無料で市内の子どもが遊べる室内の公園を作るのはどうか。 年齢の大まかな区別を作って、全年齢が時間ごとに使えるようにすると、より良いと思う。 	
交流や居場所作り等について（機会・場所の提供/参加者の属性など）	56
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の園庭開放など、低年齢児が親と安心・安全に外で運動ができるような場を提供してほしい。 ・障害を抱えた方が気軽に見学、参加できる環境作りを考えて実行してもらいたい。 	
講座や教室等について（内容/日時/回数・定員/受講方法など）	49
<ul style="list-style-type: none"> ・プロのスポーツ選手から学べる機会があるとよい。 ・安城市のスポーツ教室は、夜間の時間帯の開催が少ないと思う。もっと増やしてほしい。 	
運動・スポーツに取り組めない（取り組まない）理由について	24
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人で子どもが幼いので時間の確保が難しい。 ・若い時から何も運動をしてこなかったから、足腰も弱くなって、できる事も思いつかない。 	
市の施策や制度等について	24
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツをすることは心身ともにいいと思うので、スポーツ振興に力を入れてもらえるのは大変嬉しい。 ・費用面のサポートは重要だと思う。子ども一緒に、楽しくスポーツができるといいと思う。 	

Ⅲ. 調査結果（中学生・高校生）

1. 回答者の属性

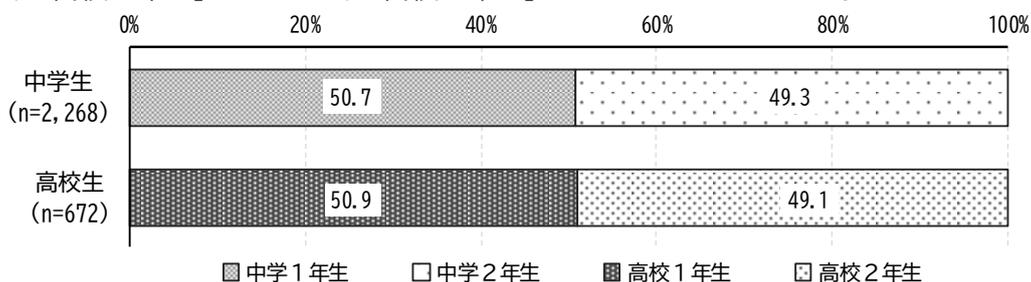
回答者の性別（問1）

中学生は、「男性」が49.1%、「女性」が48.7%となっている。
 高校生は、「男性」、「女性」ともに49.0%となっている。



回答者の学年（問2）

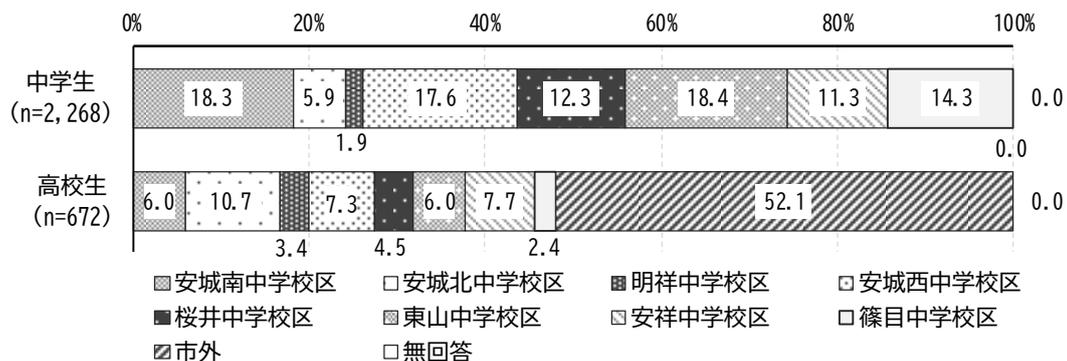
中学生は、「中学1年生」が50.7%、「中学2年生」が49.3%となっている。
 高校生は、「高校1年生」が50.9%、「高校2年生」が49.1%となっている。



回答者の居住地（問3）

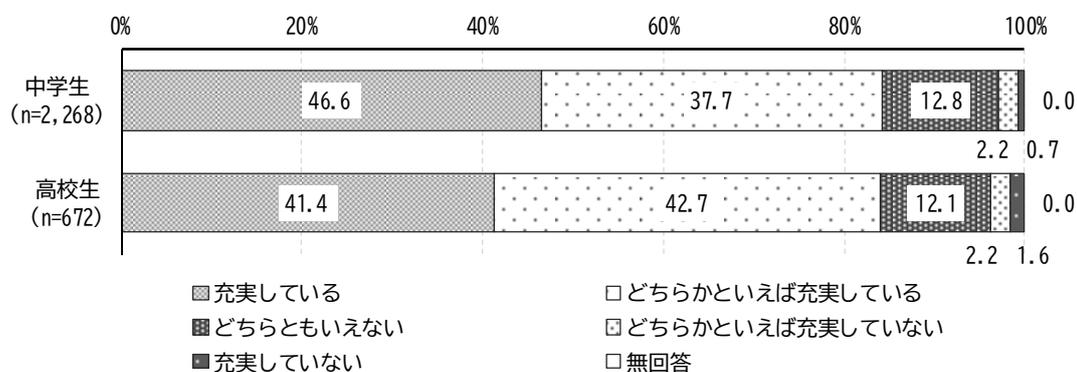
中学生は、「東山中学校区」が18.4%と最も多く、次いで「安城南中学校区」が18.3%、「安城西中学校区」が17.6%となっている。

高校生は、「市外」が52.1%と最も多く、次いで「安城北中学校区」が10.7%、「安祥中学校区」が7.7%となっている。



日常生活の充実感（問4）

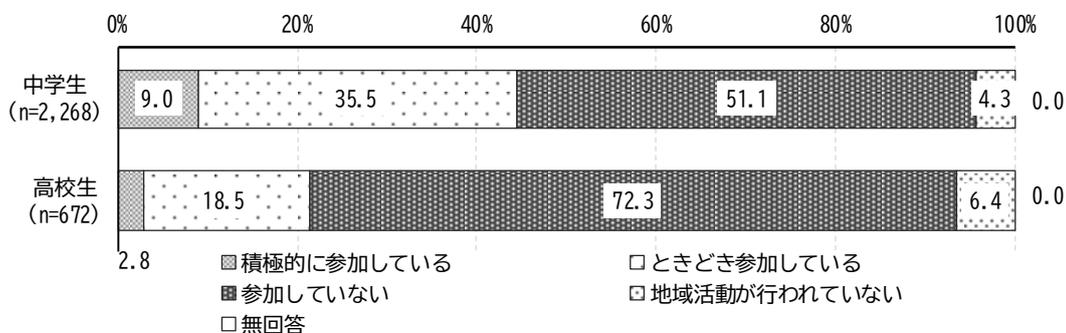
中学生、高校生ともに、日常生活が『充実している』回答者の割合（「充実している」と「どちらかといえば充実している」の合計）が8割以上と、大半の回答者は日常生活が充実していると感じており、『充実していない』回答者の割合（「どちらかといえば充実していない」と「充実していない」の合計）は5.0%未満と非常に少なくなっている。



地域活動への参加有無（問5）

中学生の『地域活動に参加している』回答者の割合（「積極的に参加している」と「ときどき参加している」の合計）は44.5%となっており、「参加していない」の51.1%を6.6ポイント下回っている。

高校生の『地域活動に参加している』回答者の割合は21.3%となっており、「参加していない」の72.3%と比較して、50ポイント以上少なくなっている。



【日常生活の充実感別】（中学生）

日常生活が『充実している』回答者は、そうではない回答者と比較して、『地域活動に参加している』割合が高くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	地域活動に 参加している	地域活動に 参加していない	地域活動が 行われていない	無回答
充実している	1911 100.0	874 45.7	962 50.3	75 3.9	-
どちらともいえない	291 100.0	112 38.5	164 56.4	15 5.2	-
充実していない	66 100.0	25 37.9	33 50.0	8 12.1	-

【地域別】（中学生）

『地域活動に参加している』回答者の割合は、いずれの地域でもおおむね 40.0～50.0%程度であるが、「明祥中学校区」では 72.7%と、他の地域と比較して多くなっている。

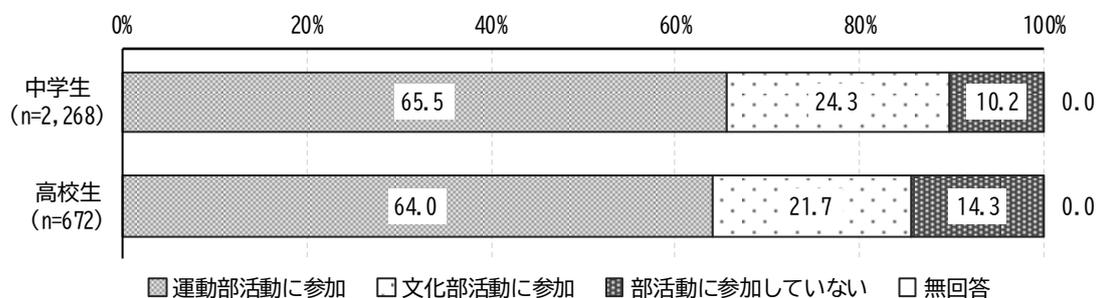
一方で、「安城西中学校区」の『地域活動に参加している』回答者の割合は 37.6%と、最も少なくなっている。

上段:件数 下段:%	合計	地域活動に 参加している	地域活動に 参加していない	地域活動が 行われていない	無回答
安城南中学校区	414	181	214	19	-
	100.0	43.7	51.7	4.6	-
安城北中学校区	133	61	63	9	-
	100.0	45.9	47.4	6.8	-
明祥中学校区	44	32	12	-	-
	100.0	72.7	27.3	-	-
安城西中学校区	399	150	226	23	-
	100.0	37.6	56.6	5.8	-
桜井中学校区	279	120	146	13	-
	100.0	43.0	52.3	4.7	-
東山中学校区	417	202	204	11	-
	100.0	48.4	48.9	2.6	-
安祥中学校区	256	124	118	14	-
	100.0	48.4	46.1	5.5	-
篠目中学校区	325	141	175	9	-
	100.0	43.4	53.8	2.8	-

部活動への参加有無（問6）

中学生は、「運動部活動に参加」が 65.5%、「文化部活動に参加」が 24.3%、「部活動に参加していない」が 10.2%となっている。

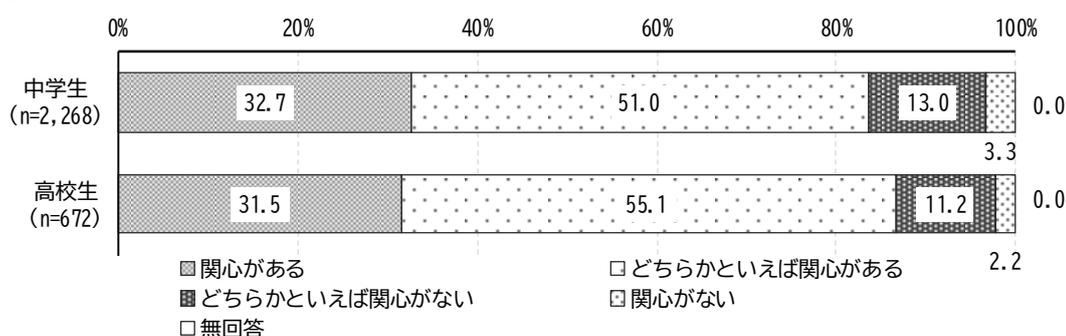
高校生は、「運動部活動に参加」が 64.0%、「文化部活動に参加」が 21.7%、「部活動に参加していない」が 14.3%となっている。



2. 生涯学習について

学ぶことへの関心（問7）

中学生、高校生ともに、『学ぶことに関心がある』回答者の割合（「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）は80.0%以上と、多くの回答者が学ぶことに対して関心を持っている状況がうかがえる。



【日常生活の充実感別】（中学生）

日常生活が『充実している』回答者のうち『学ぶことに関心がある』割合は86.9%と、『充実していない』回答者の65.2%を約20ポイント上回っており、学ぶことへの関心と日常生活の充実感に関連性があることがうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	関心がある	どちらかといえば 関心がある	どちらかといえば 関心がない	関心がない	無回答
充実している	1911	688	972	206	45	-
	100.0	36.0	50.9	10.8	2.4	-
どちらともいえない	291	42	154	74	21	-
	100.0	14.4	52.9	25.4	7.2	-
充実していない	66	12	31	15	8	-
	100.0	18.2	47.0	22.7	12.1	-

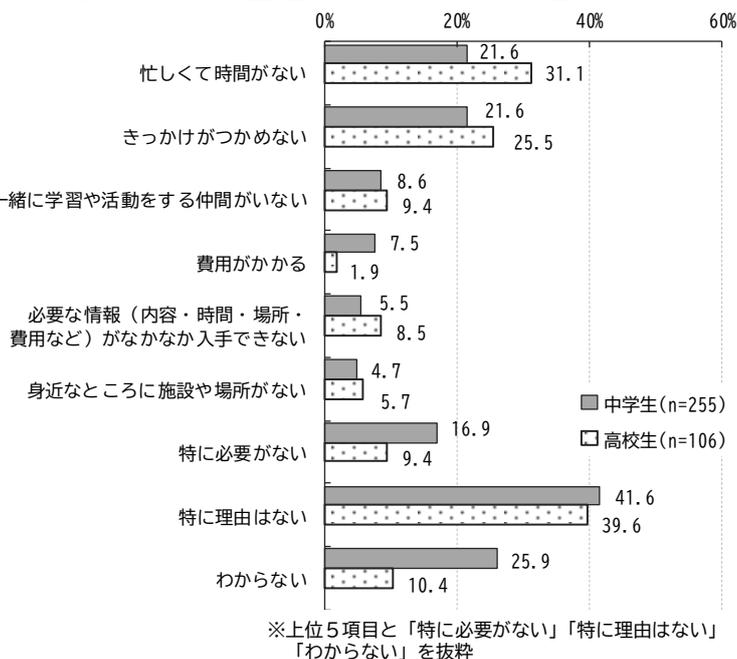
【地域活動への参加有無別】（高校生）

『地域活動に参加している』回答者は、93.8%が『学ぶことに関心がある』一方で、「地域活動に参加していない」回答者では84.8%となっており、地域活動に参加している人ほど学ぶことへの関心も高くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	関心がある	どちらかといえば 関心がある	どちらかといえば 関心がない	関心がない	無回答
地域活動に 参加している	143	66	68	8	1	-
	100.0	46.2	47.6	5.6	0.7	-
地域活動に 参加していない	486	134	278	62	12	-
	100.0	27.6	57.2	12.8	2.5	-
地域活動が 行われていない	43	12	24	5	2	-
	100.0	27.9	55.8	11.6	4.7	-

【学ぶことに関心があるが、生涯学習をしていない回答者：生涯学習をしていない理由】

学ぶことに関心があるが、生涯学習をしていない理由は、中学生、高校生ともに「特に理由はない」が最も多くなっている。それ以外の理由では、「忙しくて時間がない」が最も多く、次いで「きっかけがつかめない」が多くなっている。

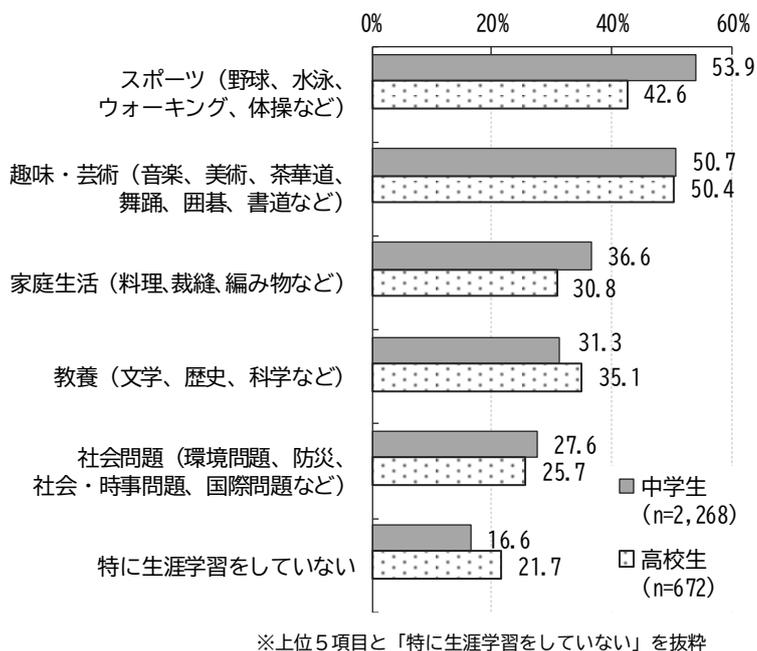


生涯学習の経験（問8）

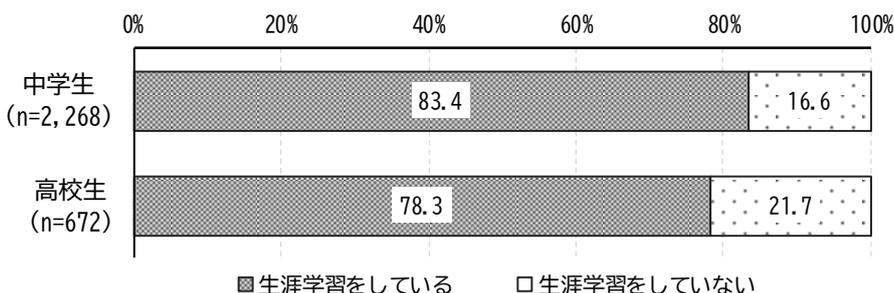
※学校の授業や学習塾は除くが、部活動や習い事、地域のクラブ活動は含める。

中学生の『生涯学習をしている』回答者の割合（「特に生涯学習をしていない」以外を選択した人の割合）は83.4%、高校生は78.3%となっており、その内、特に多くの回答者が取り組んでいる生涯学習の内容は、「趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）」や「スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）」となっている。

一方で、中学生では16.6%、高校生では21.7%の回答者が「特に生涯学習をしていない」と回答している。



【生涯学習実施率】



『生涯学習をしている』
…問8でいずれかの生涯学習を選択した回答者

『生涯学習をしていない』
…問8で「特に生涯学習をしていない」を選択した回答者

【日常生活の充実感別】（中学生）

日常生活が『充実している』回答者が『生涯学習をしている』割合が、6.3ポイント高くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	生涯学習を している	生涯学習を していない	無回答
充実している	1911	1626	285	-
	100.0	85.1	14.9	-
どちらともいえない	291	214	77	-
	100.0	73.5	26.5	-
充実していない	66	52	14	-
	100.0	78.8	21.2	-

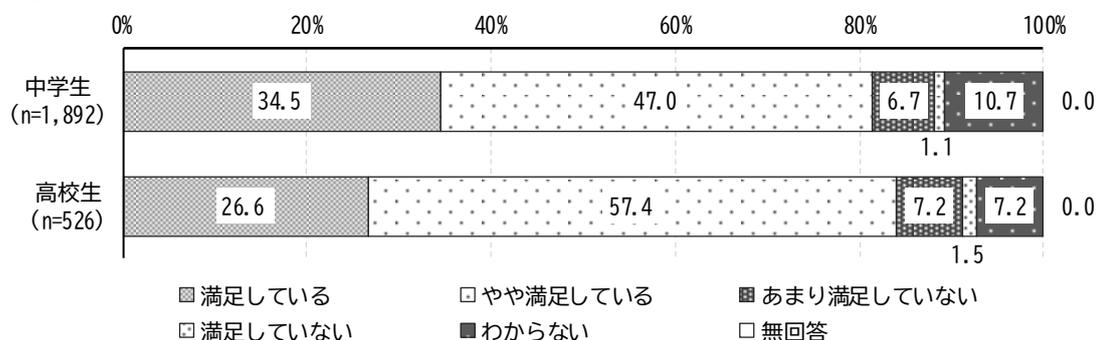
【部活動別】（中学生）

「運動部活動に参加」している回答者と「文化部活動に参加」している回答者は、どちらも『生涯学習をしている』割合が80.0%以上となっている一方で、「部活動に参加していない」回答者は78.0%と、わずかに少なくなっている。

上段:件数 下段:%	合計	生涯学習を している	生涯学習を していない	無回答
運動部活動に 参加	1485	1245	240	-
	100.0	83.8	16.2	-
文化部活動に 参加	551	466	85	-
	100.0	84.6	15.4	-
部活動に 参加していない	232	181	51	-
	100.0	78.0	22.0	-

生涯学習の満足感（問8-1）※問8で何らかの生涯学習を選択した場合のみ回答

中学生の『生涯学習に満足している』回答者の割合（「満足している」と「やや満足している」の合計）は81.5%、高校生は84.0%となっている。



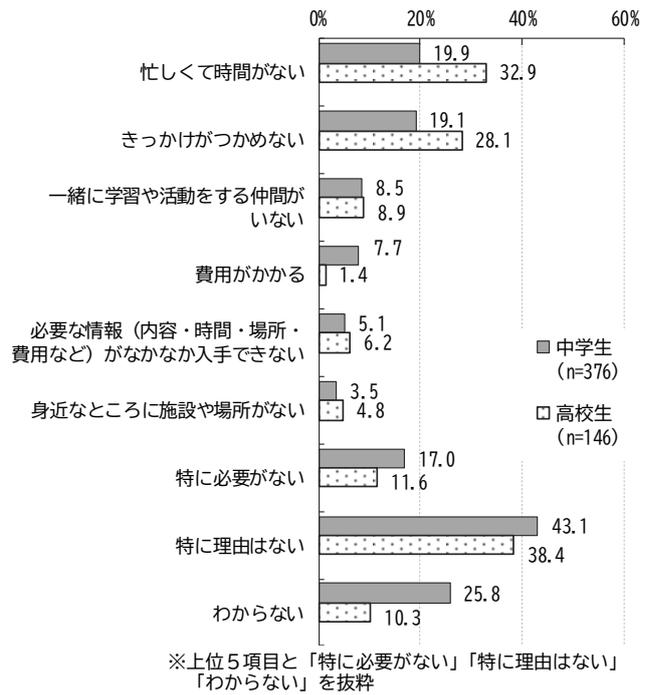
【日常生活の充実感別】（中学生）

日常生活が『充実している』回答者の『生涯学習に満足している』割合は85.9%と、『充実していない』回答者の46.2%を2倍近く上回っており、生涯学習の満足感と日常生活の充実感に関連性があることがうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	満足している	やや満足 している	あまり満足 していない	満足 していない	わからない	無回答
充実している	1626	621	775	85	9	136	-
	100.0	38.2	47.7	5.2	0.6	8.4	-
どちらともいえない	214	25	97	30	6	56	-
	100.0	11.7	45.3	14.0	2.8	26.2	-
充実していない	52	7	17	12	5	11	-
	100.0	13.5	32.7	23.1	9.6	21.2	-

生涯学習をしていない理由（問8-3）※問8で「特に生涯学習をしていない」を選択した場合のみ回答

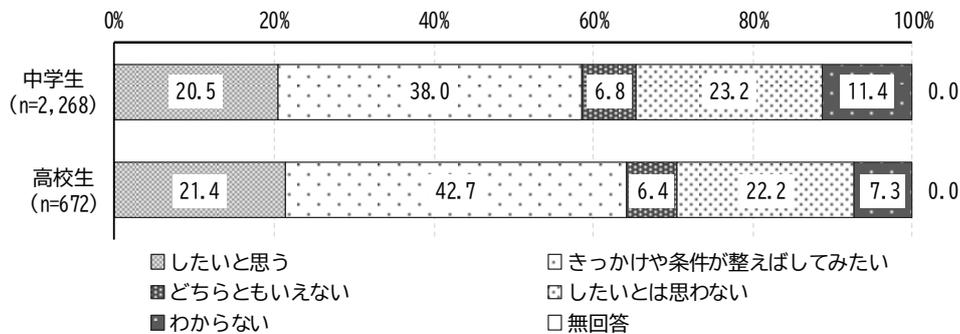
「特に必要がない」「特に理由はない」「わからない」を除くと、中学生・高校生ともに、「忙しくて時間がない」と「きっかけがつかめない」が特に多くなっている。



今後の生涯学習への意向（問9）

中学生、高校生ともに、『今後、生涯学習をしたいと思う』回答者の割合（「したいと思う」と「きっかけや条件が整えばしてみたい」の合計）が半数以上となっている。

一方で、中学生では 23.2%、高校生では 22.2%の回答者が「したいとは思わない」と回答している。



【生涯学習の実施有無別】（中学生）

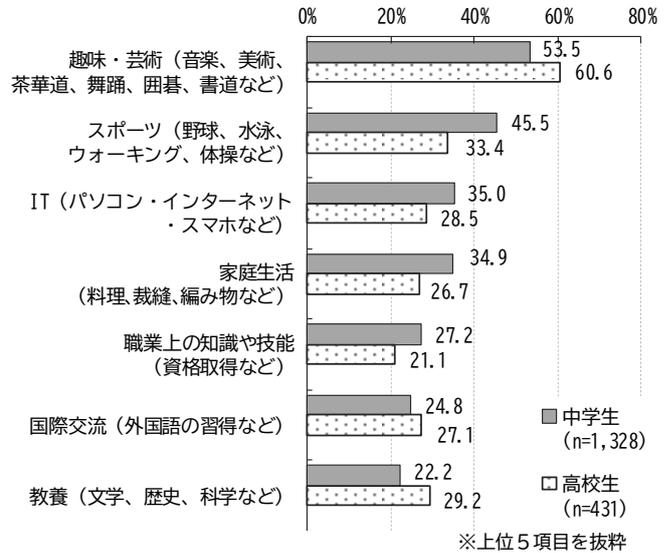
『生涯学習をしている』回答者の『今後、生涯学習をしたいと思う』割合は 64.3%と、『生涯学習をしていない』回答者の 29.8%の 2 倍以上となっており、現在生涯学習に取り組んでいる人は、今後の生涯学習にも意欲的な傾向がうかがえる。

上段:件数 下段:%	合計	したいと思う	きっかけや条件が整えばしてみたい	どちらともいえない	したいとは思わない	わからない	無回答
生涯学習をしている	1892	444	772	97	402	177	-
	100.0	23.5	40.8	5.1	21.2	9.4	-
生涯学習をしていない	376	22	90	57	125	82	-
	100.0	5.9	23.9	15.2	33.2	21.8	-

今後取り組みたい生涯学習の種類（問9-1）

※問9で「したいと思う」または「きっかけや条件が整えばしてみたい」を選択した場合のみ回答

中学生、高校生ともに「趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）」が最も多く、次いで「スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）」が多くなっている。その他に中学生では「IT（パソコン・インターネット・スマホなど）」が、高校生では「教養（文学、歴史、科学など）」が多くなっている。



【地域別】（中学生）

いずれの地域でも、「趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）」と「スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）」が多い結果となっている。

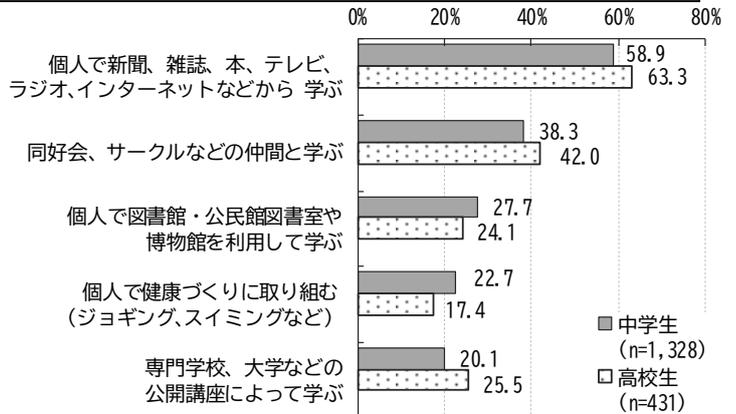
「桜井中学校区」の「趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）」の割合は45.6%と、他の地域と比較すると少なくなっている。

地域	合計	生涯学習の種類															
		趣味・芸術（音楽、美術、茶華道、舞踊、囲碁、書道など）	教養（文学、歴史、科学など）	社会・時事問題（環境問題、国際問題など）	家庭生活（料理、裁縫、編み物など）	子育てや教育（育児、教育問題、青少年育成など）	介護や福祉活動（介護技術、要約筆記など）	伝統・文化、自然、動植物など	安城市関連（地理、歴史、伝説、文化、自然、動植物など）	職業上の知識や技能（資格取得など）	国際交流（外国語の習得など）	IT（パソコン・インターネット・スマホなど）	健康づくり（食育など）	スポーツ（野球、水泳、ウォーキング、体操など）	ボランティア活動	地域行事・まちづくり活動	その他
安城南中学校区	247	139	51	66	91	64	47	43	75	63	80	55	110	41	26	3	-
	100.0	56.3	20.6	26.7	36.8	25.9	19.0	17.4	30.4	25.5	32.4	22.3	44.5	16.6	10.5	1.2	-
安城北中学校区	80	43	15	12	29	15	8	10	18	21	25	15	38	16	7	2	-
	100.0	53.8	18.8	15.0	36.3	18.8	10.0	12.5	22.5	26.3	31.3	18.8	47.5	20.0	8.8	2.5	-
明祥中学校区	30	18	7	8	11	4	4	6	11	6	12	7	14	10	6	-	-
	100.0	60.0	23.3	26.7	36.7	13.3	13.3	20.0	36.7	20.0	40.0	23.3	46.7	33.3	20.0	-	-
安城西中学校区	233	131	57	55	73	53	37	32	59	62	83	56	112	38	22	4	-
	100.0	56.2	24.5	23.6	31.3	22.7	15.9	13.7	25.3	26.6	35.6	24.0	48.1	16.3	9.4	1.7	-
桜井中学校区	169	77	32	38	51	28	25	23	39	39	53	35	83	36	22	4	-
	100.0	45.6	18.9	22.5	30.2	16.6	14.8	13.6	23.1	23.1	31.4	20.7	49.1	21.3	13.0	2.4	-
東山中学校区	232	124	58	61	77	41	41	24	61	55	85	45	99	47	21	-	-
	100.0	53.4	25.0	26.3	33.2	17.7	17.7	10.3	26.3	23.7	36.6	19.4	42.7	20.3	9.1	-	-
安祥中学校区	138	76	32	33	51	31	24	22	38	36	53	32	58	25	17	1	-
	100.0	55.1	23.2	23.9	37.0	22.5	17.4	15.9	27.5	26.1	38.4	23.2	42.0	18.1	12.3	0.7	-
篠目中学校区	198	101	43	49	79	42	33	27	60	47	74	53	90	52	21	3	-
	100.0	51.0	21.7	24.7	39.9	21.2	16.7	13.6	30.3	23.7	37.4	26.8	45.5	26.3	10.6	1.5	-

今後取り組みたい生涯学習の方法（問9-2）

※問9で「したいと思う」または「きっかけや条件が整えばしてみたい」を選択した場合のみ回答

中学生、高校生ともに「個人で新聞、雑誌、本、テレビ、ラジオ、インターネットなどから学ぶ」や「同好会、サークルなどの仲間と学ぶ」が多くなっている。



※上位5項目を抜粋

受けてみたい講座（問9-3/中学生）

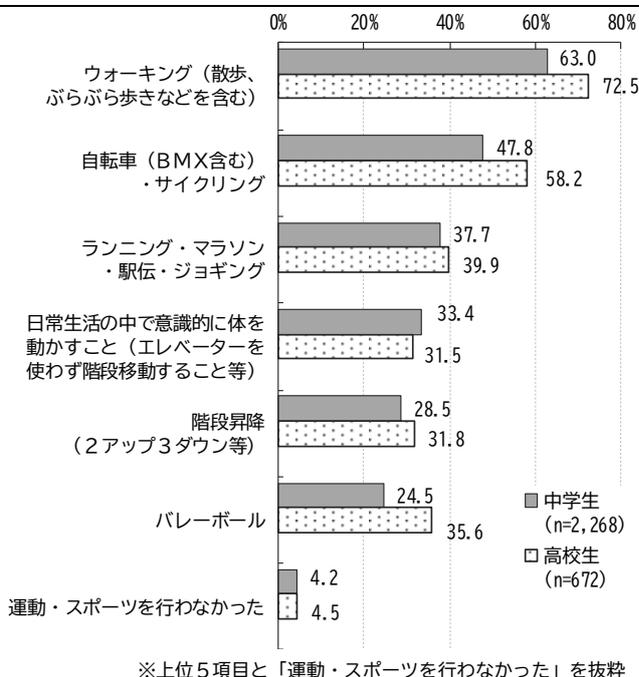
受けてみたい講座についての意見をたずねたところ、565人から合計620件の回答があった。記入内容を分類したもののうち、各地域の上位3項目は以下のとおりである。

地域	分類	地域	分類
安城南中学校区	スポーツ(野球、水泳、ウォーキング、体操など)	桜井中学校区	スポーツ(野球、水泳、ウォーキング、体操など)
	趣味・芸術(音楽、美術、茶華道、舞踊など)		趣味・芸術(音楽、美術、茶華道、舞踊など)
	職業上の知識や技能(将来役に立つ資格習得など)		社会問題(環境問題、防災、国際問題など) 家庭生活(料理、裁縫、編み物など) 国際交流(外国語の習得など)
安城北中学校区	職業上の知識や技能(将来役に立つ資格習得など)	東山中学校区	趣味・芸術(音楽、美術、茶華道、舞踊など)
	趣味・芸術(音楽、美術、茶華道、舞踊など)		教養(文学、歴史、科学など)
	スポーツ(野球、水泳、ウォーキング、体操など)		IT(パソコン・インターネット・スマホなど)
明祥中学校区	趣味・芸術(音楽、美術、茶華道、舞踊など)	安祥中学校区	趣味・芸術(音楽、美術、茶華道、舞踊など)
	家庭生活(料理、裁縫、編み物など)		スポーツ(野球、水泳、ウォーキング、体操など)
	スポーツ(野球、水泳、ウォーキング、体操など)		国際交流(外国語の習得など)
安城西中学校区	スポーツ(野球、水泳、ウォーキング、体操など)	篠目中学校区	スポーツ(野球、水泳、ウォーキング、体操など)
	趣味・芸術(音楽、美術、茶華道、舞踊など)		職業上の知識や技能(将来役に立つ資格習得など)
	教養(文学、歴史、科学など)		趣味・芸術(音楽、美術、茶華道、舞踊など) 家庭生活(料理、裁縫、編み物など)

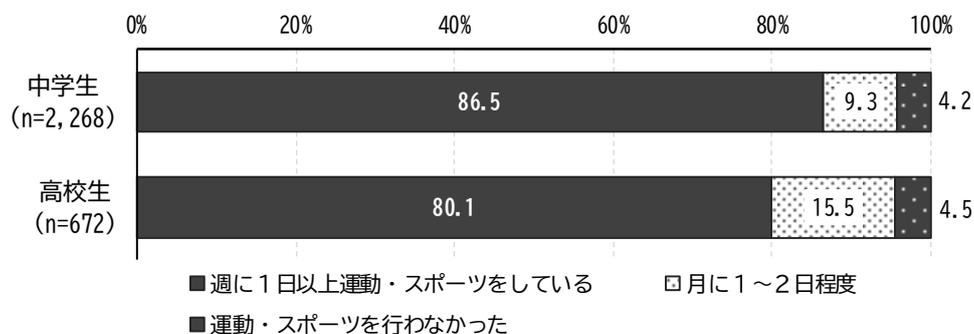
3. スポーツについて

この1年間に行った運動・スポーツ (問10)

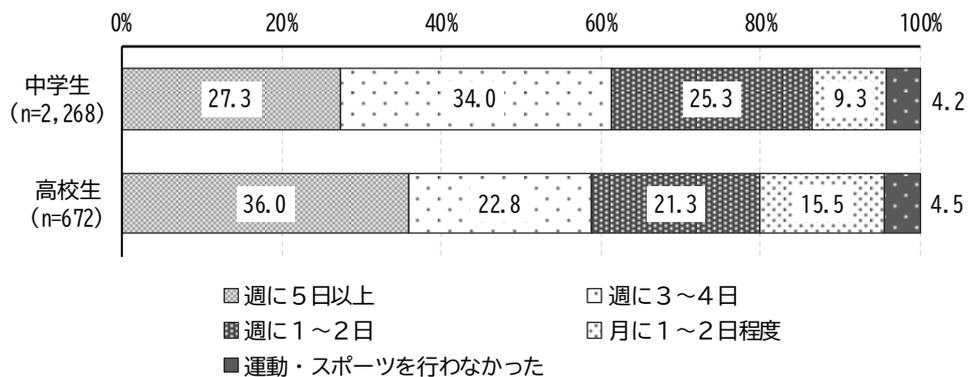
中学生、高校生ともに、ほとんどの回答者が何らかの運動・スポーツを行ったと回答しており、その内容としては「ウォーキング（散歩、ぶらぶら歩きなどを含む）」が最も多く、次いで「自転車（BMX含む）・サイクリング」、「ランニング・マラソン・駅伝・ジョギング」となっている。



【運動実施率】（問10・問10-1 ※無回答を除く）



運動・スポーツの頻度内訳



【日常生活の充実感別】（中学生）

日常生活が『充実している』回答者は、そうではない回答者と比較して、運動に取り組む頻度が高くなっている一方で、「運動・スポーツを行わなかった」割合は低い傾向となっている。

上段:件数 下段:%	合計	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日 程度	運動・スポーツ を行わなかった	無回答
充実している	1911	542	662	472	166	69	-
	100.0	28.4	34.6	24.7	8.7	3.6	-
どちらともいえない	291	62	89	84	36	20	-
	100.0	21.3	30.6	28.9	12.4	6.9	-
充実していない	66	15	19	17	9	6	-
	100.0	22.7	28.8	25.8	13.6	9.1	-

【地域活動への参加有無別】（高校生）

『地域活動に参加している』回答者は、そうではない回答者と比較して、運動・スポーツを行う頻度が高い傾向がうかがえる。

また、「運動・スポーツを行わなかった」の割合は、「地域活動に参加していない」回答者の方が高くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日 程度	運動・スポーツ を行わなかった	無回答
地域活動に 参加している	143	67	34	29	12	1	-
	100.0	46.9	23.8	20.3	8.4	0.7	-
地域活動に 参加していない	486	166	104	104	84	28	-
	100.0	34.2	21.4	21.4	17.3	5.8	-
地域活動が 行われていない	43	9	15	10	8	1	-
	100.0	20.9	34.9	23.3	18.6	2.3	-

【生涯学習の実施有無別】

中学生、高校生ともに、『生涯学習をしている』回答者は、そうではない回答者と比較して、運動・スポーツを行う頻度が高くなっている。

（中学生）

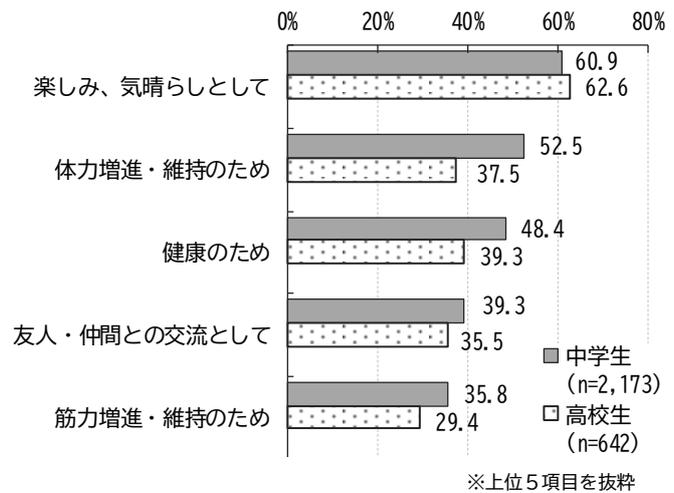
上段:件数 下段:%	合計	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日 程度	運動・スポーツ を行わなかった	無回答
生涯学習を している	1892	548	648	477	163	56	-
	100.0	29.0	34.2	25.2	8.6	3.0	-
生涯学習を していない	376	71	122	96	48	39	-
	100.0	18.9	32.4	25.5	12.8	10.4	-

（高校生）

上段:件数 下段:%	合計	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日 程度	運動・スポーツ を行わなかった	無回答
生涯学習を している	526	205	123	108	74	16	-
	100.0	39.0	23.4	20.5	14.1	3.0	-
生涯学習を していない	146	37	30	35	30	14	-
	100.0	25.3	20.5	24.0	20.5	9.6	-

運動・スポーツを実施した理由（問10-2） ※問10でいずれかの運動・スポーツを選択した場合のみ回答

中学生、高校生ともに、「楽しみ、気晴らしとして」が最も多く、次いで「体力増進・維持のため」や「健康のため」が多くなっている。

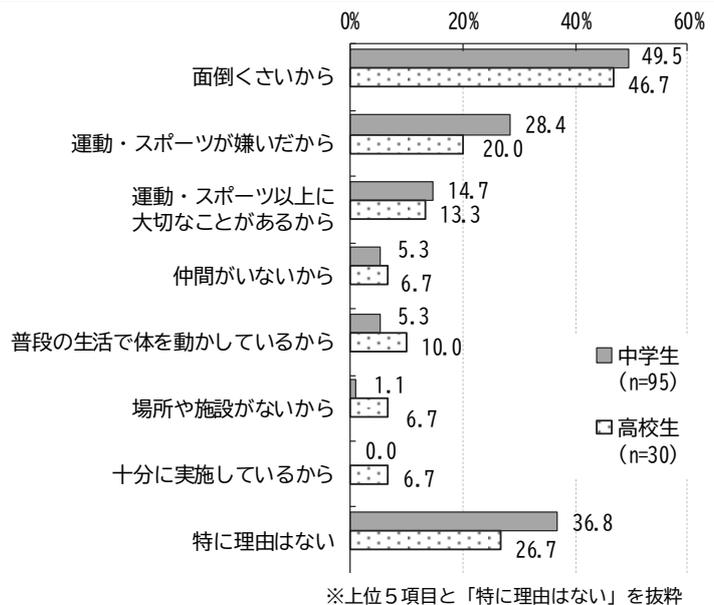


運動・スポーツを実施しなかった理由（問10-3）

※問10で「運動・スポーツを行わなかった」を選択した場合のみ回答

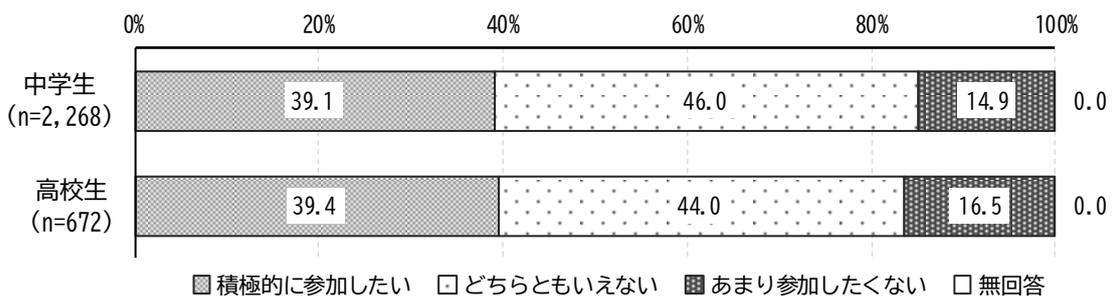
中学生、高校生ともに、「面倒くさいから」が特に多く、次いで「運動・スポーツが嫌いだから」、「運動・スポーツ以上に大切なことがあるから」が多くなっている。

また、中学生では36.8%の回答者が、高校生では26.7%の回答者が「特に理由はない」と回答している。



学校以外での運動・スポーツへの参加希望（問12）

中学生、高校生ともに、約4割の回答者が「積極的に参加したい」と回答している。



【生涯学習の実施有無別】（中学生）

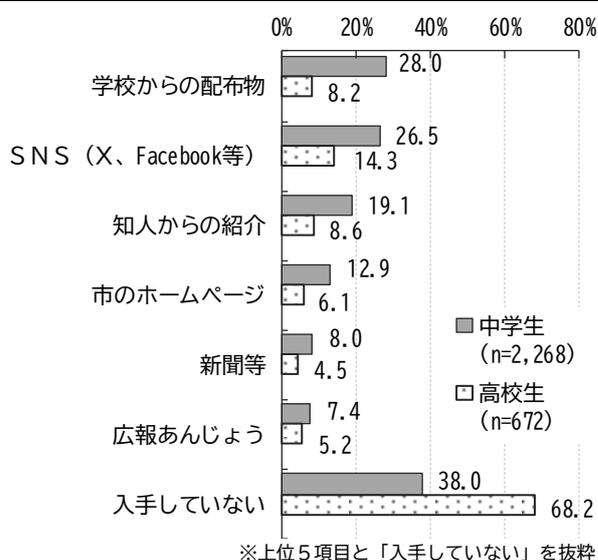
『生涯学習をしている』回答者は、そうではない回答者と比較して、「積極的に参加したい」の割合が15.9ポイント高くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	積極的に参加したい	どちらとも いえない	あまり参加したくない	無回答
生涯学習をしている	1892 100.0	789 41.7	848 44.8	255 13.5	-
生涯学習をしていない	376 100.0	97 25.8	195 51.9	84 22.3	-

スポーツに関する情報の入手方法（問 14）

中学生、高校生ともに、「SNS（X、Facebook等）」が多くなっており、中学生ではその他にも「学校からの配布物」や「知人からの紹介」も多くなっている。

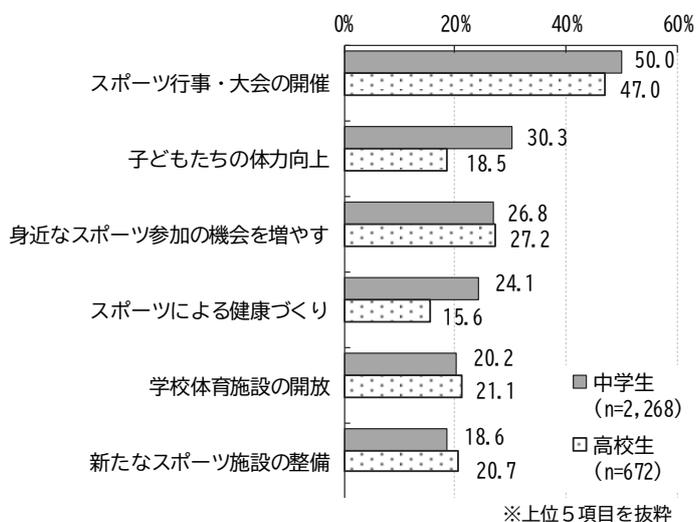
一方で、中学生では約4割、高校生では約7割の回答者が「入手していない」と回答している。



スポーツ推進のために力を入れるべきこと（問 15）

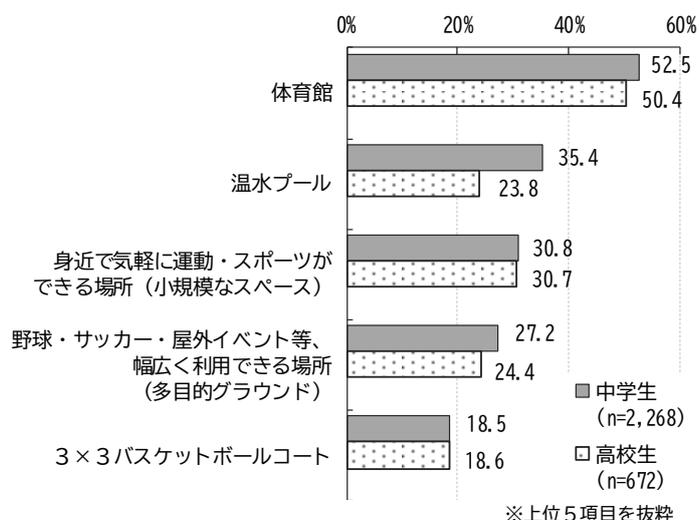
中学生、高校生ともに、「スポーツ行事・大会の開催」が特に多くなっている他、「身近なスポーツ参加の機会を増やす」も共通して多い結果となっている。

それ以外では、中学生は「子どもたちの体力向上」が、高校生は「学校体育施設の開放」などが多くなっている。



新設または増設してほしいスポーツ施設（問16）

中学生、高校生ともに、「体育館」が最も多く、次いで「温水プール」や「身近で気軽に運動・スポーツができる場所（小規模なスペース）」等が多くなっている。



【地域別】（中学生）

いずれの地域でも、「体育館」や「温水プール」、「身近で気軽に運動・スポーツができる場所（小規模なスペース）」が多くなっている。

他の地域と比較して、「安祥中学校区」では、「サッカー場」や「3×3バスケットボールコート」が多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	体育館	陸上グラウンド	サッカー場	野球・ソフトボール場	テニスコート	3×3バスケットボールコート	アーバンスポーツ（スケートボード・BMX等）ができる場所	野球・サッカー・屋外イベント等、幅広く利用できる場所（多目的グラウンド）	身近で気軽に運動・スポーツができる場所（小規模なスペース）	温水プール	剣道・柔道等ができる場所（武道場）	ゲートボール場・ゴルフ場	その他	無回答
安城南中学校区	414	225	68	59	52	55	76	35	105	125	164	39	29	25	-
	100.0	54.3	16.4	14.3	12.6	13.3	18.4	8.5	25.4	30.2	39.6	9.4	7.0	6.0	-
安城北中学校区	133	60	13	11	17	24	18	11	29	37	45	11	1	16	-
	100.0	45.1	9.8	8.3	12.8	18.0	13.5	8.3	21.8	27.8	33.8	8.3	0.8	12.0	-
明祥中学校区	44	25	3	5	3	10	5	3	10	12	10	2	2	4	-
	100.0	56.8	6.8	11.4	6.8	22.7	11.4	6.8	22.7	27.3	22.7	4.5	4.5	9.1	-
安城西中学校区	399	215	55	65	49	73	87	45	131	146	151	40	28	35	-
	100.0	53.9	13.8	16.3	12.3	18.3	21.8	11.3	32.8	36.6	37.8	10.0	7.0	8.8	-
桜井中学校区	279	135	41	36	42	30	49	14	77	62	78	15	14	14	-
	100.0	48.4	14.7	12.9	15.1	10.8	17.6	5.0	27.6	22.2	28.0	5.4	5.0	5.0	-
東山中学校区	417	211	51	42	64	72	66	34	104	128	156	27	27	21	-
	100.0	50.6	12.2	10.1	15.3	17.3	15.8	8.2	24.9	30.7	37.4	6.5	6.5	5.0	-
安祥中学校区	256	148	46	53	40	56	63	20	78	93	94	22	24	19	-
	100.0	57.8	18.0	20.7	15.6	21.9	24.6	7.8	30.5	36.3	36.7	8.6	9.4	7.4	-
篠目中学校区	325	171	42	32	44	58	56	21	84	95	105	32	14	22	-
	100.0	52.6	12.9	9.8	13.5	17.8	17.2	6.5	25.8	29.2	32.3	9.8	4.3	6.8	-

トップチームの認知度（問17）

【地域別】（中学生）

ほとんどの地域で、「いずれも知らない」が最も多くなっているが、「安城北中学校区」と「東山中学校区」では、他の地域と比較して、「デンソーブライトペガサス（女子ソフトボール）」の割合が多くなっている。

上段:件数 下段:%	合計	デンソーブライト ペガサス (女子ソフトボール)	アイシン ウィングス (女子バスケットボール)	GTRニッセイ (軟式野球)	いずれも 知らない	無回答
安城南中学校区	414	108	75	36	280	-
	100.0	26.1	18.1	8.7	67.6	-
安城北中学校区	133	66	40	18	60	-
	100.0	49.6	30.1	13.5	45.1	-
明祥中学校区	44	15	5	3	28	-
	100.0	34.1	11.4	6.8	63.6	-
安城西中学校区	399	118	88	36	240	-
	100.0	29.6	22.1	9.0	60.2	-
桜井中学校区	279	74	68	19	164	-
	100.0	26.5	24.4	6.8	58.8	-
東山中学校区	417	234	57	30	166	-
	100.0	56.1	13.7	7.2	39.8	-
安祥中学校区	256	77	34	18	169	-
	100.0	30.1	13.3	7.0	66.0	-
篠目中学校区	325	76	60	21	218	-
	100.0	23.4	18.5	6.5	67.1	-

安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）
策定のためのアンケート調査
報告書【概要版】

令和7（2025）年2月発行

発行：安城市生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係
愛知県安城市桜町18番23号
電話 0566-76-1515 FAX 0566-77-6065